

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（191）

2. 日時：令和4年11月15日（火）10：00～12：30

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、荒井安全審査専門職、安澤技術参与、羽賀技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 統括管理室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他7名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、配布資料に基づき、第4条の耐震設計、および、第8条の火災による損傷の防止における火災防護対象機器の選定に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第4条（地震による損傷の防止）

資料2：地盤物性のばらつき及び建物剛性の変動に係る影響確認結果について（一例）

資料3：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第8条（火災による損傷の防止）

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい。では 11 月 15 日のヒアリングを始めます。今日、J A の方から提示いただいている資料は、2 種類ありまして、4 条の耐震設計の関係とあと 8 条の火災の関係の話と二つ出てます。25 日の審査会合資料に向けての、
0:00:20	松江ということですのでそれぞれ説明をいただくということをお願いしたいと思いますじゃ、四条の発生と耐震から話聞くというよろしいですかね。はい。お願いします。
0:00:31	どうぞ。すいません。J は 176-1 で説明をさせていただきます。1 枚めくっていただきまして、
0:00:39	本件、25 日の審査会合資料イメージで、まとめ資料の改訂というようなイメージで整理してございます。黄色のハッチングの部分がまだマッチングした部分が、
0:00:53	新しく追加もしくは変更した部分というようなところでご認識いただければと思います。まず頭から別紙の 2 と、それから別添の 1 っておりますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:04	こちらはですね 8 月のヒアリングでご提示した内容で、別紙 2 から別添 1 をちょっと分離させた形でこの中では I S M の背景について B の加古 S S にしますと、
0:01:19	軽易な円弧行った資料でございます。それからその下別添 1 についてはこれはちょっとページ番号もちょっと変更だけなので所要の変更ということで、
0:01:29	今後のヒアリングの中でご提示させていただきたいというふうに思っていると、それから、次のページいきまして、頭、S クラスへの波及的影響を考慮すべき設備の検討ということで、
0:01:40	こちらは前回、21 日の会合で、提示した資料ということでご答弁はありますという位置付けです。それから、別紙 9 の別添 12 というところで、
0:01:52	以前、今回の影響確認の件で、減衰定数のお話させていただきましたけれども、
0:02:01	話について今日ちょっとお話しさせていただいて、当然の資料をちょっと見直そうかなというところでこの別添 1 及びされてます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:10	その1はボンドずれということで別添3、それからその下って別紙12 ということで、新規制基準適合に係る耐震評価の設計成立性ということ で、
0:02:21	21日のヒアリングで、この値について、結果示しますという資料を提出 させていただきます。それがここに当たります。
0:02:32	その後ろから、別添1別添2ということで建物の地震応答解析していく か、
0:02:38	ヒアリングではもうすでにお示ししているので今日はいんま変更点だけ の説明がありますけれども、建物の応答解析の結果、それから別添34 が前回の会合でお示し済みのものになってます。
0:02:52	それから別添5.6ということでこれもヒアリングでお示ししてますけど も、
0:02:58	今回最終ということで意識取りそろえました、添付の1から始まって、 添付の14までということで設計成立性の観点で評価するものについ て、結果を用意しましたというところ。
0:03:14	3ページ目いきまして、別紙の13ということで、こちらが材料物性のば らつきの影響確認ということで、こちらも以前のヒアリングでお示しし てますけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:27	影響確認の方法解析条件、それからコンクリートの材料数、
0:03:33	それから基準地震で今日はちょっと新しく別添3ということで、設計成 立性確認の探査ために使用する基準地震動についてということで、
0:03:43	資料をご用意をしているというようなところになってます。以上で、
0:03:48	一応今回の説明は、今後ですけども別添4ということで、その影響確認 結果、それから、添付の2については波及的影響の話で、俯瞰するって いうちょっとはまだ、
0:04:00	入っていないので、その範囲をしないといけないなというところで、マ ッチングをしてますということで、ちょっと資料の説明の方に移らさし ていただきます。
0:04:10	別紙の方は基本的に変更はありません。後ろの方がなくなっただけなの で、一応17ページ。
0:04:17	見ていただくと、
0:04:21	また隔離弁の部分ですね、ちょっと概略図が、の園部配管弁の位置がち よっと適切でなかったなので、これを修正したと、というようなものの変更 だけです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:33	あとの変更をところから、25 ページにあります、企業波及分累進分離の 対応というのを、
0:04:43	別紙に下ろしたというところになってございます。
0:04:47	色別別添のポイントについては、20、
0:04:51	7 ページの下側ですね、Q p のマッチング入れましたけどね。
0:04:56	基本的に基準地震量による地震力に対して機能喪失しないように整備す るということで、A B 括弧 S S で整備するというところになってます。 マボルトの件については、
0:05:09	再再装置装着の措置を講じるというところで、
0:05:13	B 括弧 S s 相当でニュアンス分、廃棄というところは取り扱おうと、いう ような形にさせていただきましたというようなところになります。
0:05:25	続いてこの先ですけども、
0:05:29	レース状況の話が 33 ページからになります。ここはちょっと河原の方 から説明をさせていただきます。
0:05:41	はい。長の川原です。私の方から説明させていただきます。この 33 ペ ージ目今お話あったように減衰定数とスペックアウトスペックの設定の 話の資料になってまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:54	34 ページ、今回黄色でハッチングしている箇所を修正しつつ、修正追記しております。
0:06:02	上の方ですけれども、発年度の方でもすでに購入の中で使用されてるものが、こちらの近くの 460120082015 といったし、ところに反映されているというものがりましたので、
0:06:17	そういったものも今回設計に取り入れたいという意味で、ここ 2000、2008 年 2015 年を追記する形にしております。それ、それに関連してその下の配管系の、
0:06:29	第 3 の配管系のところ、大橋のところを、3%2%1.5%という形で、
0:06:36	2008 年版 2015 年版に入ってるものをこちらについ入れ込んだという形にしております。
0:06:46	次に、36 ページ目の方に行きまして、
0:06:50	こちらの方は上部耐震設計における既伊勢期施工に係る変更点という、資料になるんですけどもこれに、表 55 ということで、追加しております。配管系の地震応答解析への重心位置スペクトル法の適用というものでありまして、
0:07:08	この 17 スペクトルと法というのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:13	BWRのところの雪子メディアもアセス公認で進んですでに取り入れられてる方法でありまして、こちらの方を今回、
0:07:23	上の設計にも取りたいということで追記しました。ここは細かい内容は後で説明をしたいと思います。
0:07:30	次に、37 ページ目ですけれども、
0:07:34	建物の解析条件のところ、黄色でハッチングしてる部分について、追記修正しております。
0:07:45	富埋め込み効果が期待できるところの学校に算定するというような形で、黄色の部分と、あと変更のところ、
0:07:54	回転ばねについて、改訂版と水平ばねと同様に、2008年2015年記載とこのバックの方法を適用と、というような説明をここに追記しております。
0:08:05	38 ページ目。
0:08:08	についても修正をし、記録は発注してる部分について修正訂正をしております。
0:08:17	藤さん、西田 41 ページ目については同じく、先ほど原子炉建物でしたけどもC結果というものの解析に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:25	について規模で発注している部分を修正してございます。同じようにし直しております。
0:08:31	ただ、
0:08:36	右下の 51 ページ目になるんですけどありますけれども、下最初に配管の方の減衰定数を、終わりのところを、
0:08:47	修正した、2008 年版 2015 万のものを取り入れたっていう説明しましたがけどそれを反映し、したものを、この緑のハッチング部分、
0:08:58	まず退院しております。
0:08:59	3%という減衰定数に天草 30%36%っていうのと変更理由 2008 年 2015 年版。
0:09:08	いう形に記載をしております。
0:09:12	続きまして、右下 55、2 ページ目、こちらの方は同じく、実事例家庭の配管について、先ほどの一時楽器配管等を建設すると同様に、
0:09:24	記載の修正をしております。
0:09:27	それから 2059 ページ目。
0:09:31	ですけども、こちらの方は、全量出し入れ機の解析のところ、こちらの方も 2008 年度版、2015 万に取られている。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:41	ケンセイジョウ性を使うということで、理由のところに記載の
0:09:46	修正しております。
0:09:49	1362 ページに行きまして、こちらの方はニトリ関係の機器ですけどもキャスククレーンの解析のところ、先ほどの燃料出し入れと同様に、
0:09:59	変更理由のところ 2008 年 215 万記載される値ということで、修正しております。
0:10:07	ただ右下 65 ページ目ですけどもこちらの年とる関係の機器ですけど年齢早期
0:10:15	についても同様に修正しております。
0:10:19	カラー68 ページにつきましては、天井クレーン、過去の運転状況なんですけどこちらの方をどういうふうに件数定数を 2008 年は 15、10 年度版に記載された手を適用ということで、
0:10:35	変更理由の修正をしております。
0:10:40	それから、右下 74 ページ目、キャスクカーですけどもこちらの胴を同様の修正になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:51	それから、右下 77 ページ目になりますけれども、緑でハッチングして る部分ですどちらがこの表自体を追加しておるもので、最初に説明しま した。
0:11:03	17 する高スペクトル法の適用について、この採用したいということで、 追加したものでございます。項目としましては、設計床応答スペクトル を用いた仕事解析ということで、内容としましては、
0:11:18	同じ建物内に複数回にわたって設置される、或いは異なる建物間にわた って設置される配管系の機種応答解析に受信する中心位置スペクトを採 用するというものでありまして、
0:11:31	こことなる改める期の間は立ってと言いますのは例えば常陽で言います と、二次冷却系の配管がそれに沿って、該当します。
0:11:41	高木結節工認ではどうだったかっていうところですけども同じ建物ぐら いに複数回にわたって設置される或いは異なる建物に、間を渡って接す る配管につきましては、
0:11:54	設置されてる各フロアを包絡した床応答スペクトルを、単一入力による 解析体制領空として解析を実施するという、
0:12:06	落としておりますけど、ここで米印で補足しておりますけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:12	上のMK-III学会改造では上記の通り、各フロアを包絡したスペクトルを適用されてますけども、
0:12:19	上位の建設時、建設当時を遡りますと、一次冷却系配管の解析には、17のレベルの上階のスペクトルを適用された実績がございます。
0:12:33	今回の設工認でどのようにしたいかっていうのを、右側に書いておりました、同じ値の内、複数回にわたって設置される或いは異なる建物が渡って設置される配管につきまして冠水ます受信
0:12:46	値滑り込んを採用するというので、
0:12:49	博士と確認を書いております。(1)としまして次檀関係で17を求めまして、その17レベルの上階のスペックを泰然適用すると。
0:13:00	(2)としまして11日を求めたらその17レベルの朝会とをした部会のスペクトルからその重心位置レベルに応じて線形補間したスペクトルを求めて、
0:13:14	それを耐専及び適用する、このふたパターンでやりたいなというふう
0:13:20	に、 書いております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:22	米印強いことを補足しますけども異なる建物の間を渡って設置される配管系の地震入力としましては、
0:13:30	配管系の 11 日の求めその重心位置となる主たる建物、主たると申しますのは配管の物量や支持点の多い建物の床宇都スペクトルを耐出力のものとして提供すると。
0:13:44	というような考えでございます。
0:13:47	変更理由に書いておりますで、重心位置スペックを適用することの妥当性を示すものとしましては、耐震の基準であります弱の支給 87 等で以下の記載があることから適用したいと。
0:14:02	いうものであります。まず、1、説明としましては 1987 年、坂野助役にはこちらの下の方に書いてある。
0:14:13	野々村記載されております設計用床応答スペクトルは当該系の重心位置に近い。
0:14:19	或いは耐震指定の最も良い金物等、最も適切な以下のものを採取、採用することを基本とすれば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:27	定期さんがありまして、安全性上支障のある場合は胆力またはそれと同等の近似解析を用いることができるといったことで、17の取り扱いについてもここで触れていると。
0:14:40	いうものがあります。
0:14:43	それから日立評論という文献もありまして、ここに原子力機器配管の耐震設計には以下の記載があって常陽の建設から受信システムはこれ、これを根拠っていいですか。
0:14:57	上載をされてる中新世スペクトル法についてその日立の文献にすでに記載が、
0:15:04	されているというものがS I M M E R出典としてあります。
0:15:09	想像いたしました配管系の解析はS R S Sによって行われ、使用する床応答スペクトルは経験的に、配管系の重心のものが用いられていると。 こここういったものを、
0:15:22	見てこの文献の耕運機記載については、上限を実際に建設に左右されるものについて説明しているというものでございます。
0:15:32	私の方いきまして東北電力女川の2号機の購入計画審査資料の中に、
0:15:39	17 スペル高野適用についてというのがすでにありましてこちらの方に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:44	耐震設計の高度化に関する調査報告書に低重心位置の以下落とす P E T を用いる耐震解析は、
0:15:51	実現象に対して物性を有していることが確認されていると、といった記 載がございます。このような理由から、中止セフローを今回設計を適用 したいということで今回追記させていただきました。
0:16:04	以上ここまで、ご質問等ありましたら、お願いいたします。
0:16:09	はい、じゃあ一旦保護できましようかこの関係で、説明受けてますけ ど、何か確認したいことがもしあれば、お願いします。
0:16:22	佐々木すみません、規制庁の方がいいんですけど、それでまず、です ね、配管の減衰定数を 3%まで上げ、
0:16:36	というところで、
0:16:43	34 ページ。
0:16:45	4 ページは、すみませんありがとうございます。3、20、
0:16:50	これがあるんですけど、
0:16:53	多分、契約から持ってきてると思うんです。
0:16:58	デイケアから持ってきてるときにですね、どれでも実際に確認したんで すけれど、すみません、政党の皆さんには、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:10	特に、さっき言ったわけなんで、
0:17:15	うん。
0:17:17	しゃべってない。
0:17:19	氏家さんは当然してると思うので、
0:17:22	ですけど、これ適用条件が、
0:17:28	算からDの適用条件を満たす場合には、
0:17:32	3%とかいろいろありますけれどしよって書いてあって、
0:17:36	いろいろ適用条件からBまであるんですけど、
0:17:40	我々この映画で言っていねえわからないので、そこは満足してるって言 ってる条件をパンとする場合にはやっていいよってということなので、
0:17:50	満足してるってことはちょっとついでにいただきたい。
0:18:01	これはいかがでしょうかって河津小柳さん、高浜さん。94601-208 私 を見てるんですけど、
0:18:10	配管。
0:18:13	減衰定数をですね3%とか変えてもいいという、
0:18:17	駄目や適用条件、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:20	こういう適用条件出してくださいってのは書いてあるんですけどそれは四つ書いてあるんですけど。
0:18:26	それを満足してるってことは追記いただけますよね。大丈夫ですかね。
0:18:38	多分今ぱっと手元に、
0:18:44	今おっしゃってるのは例えばメカスナのこの所、県政情報を使う場合は、
0:18:52	サーバーを何体系に何体、或いはレス団体とか、
0:18:57	その表の項目内容のことをございますがなくて、次9-4601の2008のスケジュールの中に、
0:19:09	適用条件っていうのがあって、
0:19:11	的が適用対象がアンカーからアンカーまで独立した振動系であることとか、
0:19:18	が配管系全体として配管系支持部の医師及び方向が局所的に集中していないこと。
0:19:25	椎葉配管系の強い転換の感覚が、次の条件を満たすことっていう話であり関係全庁分の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:32	を、なんか支持部の支持点数で割ったやつが15メートル以下とか、AからDまでの条件があるんで、これも守った上で、これを使うんですよって書いてもらっていいですよってことなので、
0:19:47	申しましたこの、この条件を満たせる扱いの後、ご指摘の通りですんで、そそれがわかるようにこの資料に反映することで、
0:19:57	よろしいでしょうか。
0:19:59	はい。お願いします。条件を満たしてるから使うんだよってことがわかるようにしてください。役所的にすいません。それはもう確認しています。はい。
0:20:08	これがちょっと1点目で、ちょっともう1点目なんですけれど、
0:20:16	先ほどご説明があったですね配管のスペクトルの一応17に、嶋正治は右下707000円のところなんですけれど、
0:20:30	ちょっと教えてくださいなんですけれども今回設工認で、真ん中の段、ところ辺りで、両括弧1両括弧2っていうのをいろいろ使い分けながら、やりたいですというご説明は今河田さんからあったんですけれど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:47	これ両括弧 1 はですね、私も軽水炉いろいろ聞いてもらったらですね、 両括弧 1 はやってると、現状やってて、17 のレベルのある何階高さがあ って、
0:21:00	その上の階のスペクトルを用いるってのはこれは係数でもやってます と、出ました。
0:21:06	両括弧に新しい話かなと思うんですけど、この両括弧 1 と両括弧 2 の 使い分けってどうか考え方ってというのは、これどういうことなんでしょ 全部両括弧 1 だったら、訂正の通りなんですけれど、
0:21:20	この場合は、理由を教えていただかないと思います。
0:21:25	理由ってどうか考え方は、
0:21:32	磯崎ですけれども、
0:21:36	衛藤。
0:21:37	括弧一因は、(1) が基本的には (1) を使うんですけども、(2) と いうのは、その会議のレベルがかなりたかサーがですね、
0:21:49	離れているものがありますので、シートンによっては
0:21:59	上の階を使うとかなりの保守的になり過ぎちゃうというところもありま すので、その支持点配管支持装置の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:09	装置がついている位置を見ながら、それは（２）乙適用する場合は、
0:22:18	書いてます。
0:22:20	基本的には（１）でいきたいというふうに思いますけども、配管系、
0:22:32	磯崎さん、木戸った。
0:22:48	この画面んじゃないですか。うん。
0:22:53	基本的には
0:22:55	こっちで動かないやつを、
0:22:59	経理は今ちょっとすいません私も詳しくないですけど、多分、浅井サ ポート抜けてるときに、一番上を使うと当然厳しすぎるので、その撤去 途中の時点で考えて、適正なところを持っていきたいという、
0:23:16	ことだとおそらく思うんですけど。
0:23:22	過去 1000K で、他の的ですかね、けど、
0:23:31	不足するところで、
0:23:33	野原。
0:23:38	うーん。
0:23:42	からずっと 3メートルぐらいですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:46	赤いところがある場合は、上のやつを使っちゃうと、相当保守的になるけど、1、4回ぐらいのスペースが、或いは、
0:24:11	内藤です。
0:24:13	同じ間違いだった。
0:24:15	衛藤だっけ。
0:24:23	なんか、それぞれサイズは、
0:24:35	もうメインであるから、その建物の主たる建物、うん、使いたいということになるということです。うん。
0:24:59	うん。はい。はい。ちょっとCAE。
0:25:20	なるほど。
0:25:21	言い方じゃなくて、もう少し何か仕事、例えば、
0:25:32	原則でやってないそんなに限定的なんだったらその限定的なものだけを個別に説明して、それ以外はこれでやりますっていう方がいい、入れない。
0:25:43	あるんですね。
0:25:51	作りました。
0:26:02	いや、いや、そこに近いところもあるんで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:11	枠取りなさいっていう。そうですね。そういうことですよ。
0:26:32	ます。
0:26:41	くらいが不安。
0:26:46	いろいろ一応こっちもこっちも再々立ち上げ、
0:26:51	コストがかけるそれを垂直方向に、複数回に跨るときでもどうしても当たっちゃうんですよ。多分ね、それは、
0:27:08	全部が全部、これを使うと思ってるわけではないと思うんですよ。
0:27:14	堂々考えても楽勝なところは、えいやで当然評価しちゃっても楽なので、(1) いくつか数やっぱりちょっと緻密に計算したいところについて、
0:27:24	この形になると思うんで、ちなみに、
0:27:30	やりたい意図は何となくわかるんですけど、具体的に何が、ちょっとすいませんそこはそこまで把握してないみたいな、そういうのをやりたいっていうのは、厳しくてぎりぎりだっていうのが、念頭にあってんかな。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:52	前いずれにしろ、どこも何だろう、安全余裕が欲しいので、きちっとやってきちっとした結果が出るんだったら、その評価をやった方がいいよねってというのはもともと本当にはあって、
0:28:07	ただ余りにも手間ばかりかかってメリットがないよねって言ったらポンとやっちゃうんですけど、
0:28:14	議案を丁寧にやるって、今回ぐらいやっぱ地震動上がると。
0:28:19	基本は世代に入るのかなと思うんですけど、
0:28:34	写真をします。
0:28:36	そしたらちょっと河合さんがいないところのうちに、どうしよう、私の担当分先にしゃべっちゃったほうがいいですか。
0:28:48	ちょっと荒田さんみたいな。
0:28:53	あ、更新広場ちゃった。
0:28:55	こうして、
0:29:00	先ほど説明した。
0:29:02	やります。
0:29:08	実験パソコンの中で、今高松さんの、
0:29:13	通してるところに、以前、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:17	1枚紙やつんやと、その前の192ページから、1枚紙の方がちょっとわかりやすいのかもしれないので、まず結果、先にお示ししちゃうと、
0:29:29	1枚紙ですね170、176-2、
0:29:35	前のこの資料の中で、要は影響確認をして代表として使用する基準地震動について、S s 2のEWと衛藤S S 6のUDに
0:30:03	減衰定数は、
0:30:20	になってまして。
0:30:22	ちょっと若干はみ出て申し訳ないんですけども、経営の床応答曲線が、
0:30:32	で、赤いものが、
0:30:35	ちょっと止まってるやつ。
0:30:37	これ、
0:30:37	短周期側のこのピークになっているところは、今回、1.4 fシートでクラス安心。
0:30:48	設計の音曲線を下回っている状況になっていると。で、
0:30:53	氏家航洋書記は、添1弱ぐらいのところにあるので、この部分については、床応答曲線が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:02	その剛性等を考慮して募集すること上回ってるので、影響はありません というのが、水平方向の確認結果、それから、
0:31:13	同じような話その下UDにも言えまして、
0:31:17	一次こういう周期に該当する部分については、床応答曲線が、磁場のばらつきを考慮したFRSを、
0:31:28	上回っているというところで、今回地盤物性のばらつきと建物の剛性の変動を考慮した材料物性のばらつきを考慮した、
0:31:38	影響確認において、原子炉容器については影響がないことが確認できます。そういう資料の、そこにかけます。
0:31:49	これ建物の教授の出力して使ったやつでしたっけ。そう言ってんやAFC使ってるやつですね。
0:32:01	今まで、すいません基準地震動も、
0:32:05	代表性として、2と6の組み合わせ、それから、機器として原子炉容器で、
0:32:14	OKであれば、これで結果、終わりですし、ちょっと全部見ていただいて、もう少し設計成立性確認するには、この機器もやしないと駄目だよねっていう話とか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:25	このまま2でちょっと評価結果にしてくれないってというのがあれば、 これふやしてくというようなイメージになってくるかなというところで すけれども、まず、
0:32:34	目指したい結果を出した方がいいかなというところで、176-2というところ で用意させていただいたというところでは。
0:32:49	常務。
0:32:51	そんなイメージでよかったってことでいいですか。あ、すみません上で 水が戻ったようで、音声映像良くなりました。今こっちで、ちょっとJ -R276-2をちょっと先に説明してしまいました。
0:33:10	何かこれについてご質問ってあります。また戻って後でいいですか。
0:33:17	東郷。
0:33:18	ちょっと今ちょっと聞きたいことがあるんで、教えて、山田さんの説明 は谷津でちょっと聞きたいことがあるんですけど。
0:33:31	これも速報値で、
0:33:33	私は第1印象は非常によかったんですねということで、
0:33:40	私、これ今線を引いていただいて一次固有周波数はもうちょっとです ね、右側に図にいるのかなというちょっとイメージでしたので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:51	<p>こんだけここに入ればすごいよかったなあというふうに思ってます。ただ、それで1点どうしても教えて欲しいのが、以前高松さんがこちらにいらっしやって、</p>
0:34:02	<p>解消しろ扱いで、今こんな感じが出てますって言ってか、あの紙をもう引き取って持って帰ったやつあるんですけど、あれはですね、確か赤いやつが、</p>
0:34:13	<p>金庫をつけてたんです。この辺も大事だと、これーなんでこれ、</p>
0:34:19	<p>今日来た資料は、かなりしかも下がってるんですけど、これは何か理由で、一つ、私、昨日考えたのは、</p>
0:34:31	<p>減衰定数がですね前は1%減衰で比較されてて、今回2.5%減衰で比較されてるんで、その影響もあるのかなとは思ったんですけど。</p>
0:34:42	<p>この辺、どうしたのかっていうところはもうご理解の通りです。そうですか。状況は一緒なので。はい。そうですか。わかりました。はい。そしたら、私の印象としては、これは非常によかったなというところで、</p>
0:34:59	<p>は思って、減衰定数の2.5%ってのは、</p>
0:35:04	<p>別所それでもう建屋とかによって、電源正常時、機器によって当然違うので、例えば、すいません佐久間への資料戻っていただいて、</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:15	一番最後のページ、
0:35:17	119 ページですけど、
0:35:22	こちらの右上の表をちょっと見ていただくと、設計成立性確認の中の、 ちょっとこの中から幾つか原子炉冷却材とンダリー関係といますか、
0:35:34	今後のやつを抜粋してます。これの図のこの表の一番右側に減衰定数あ りますけども、
0:35:43	原子炉容器とかは一次冷却系配管補助冷却系配管が 2.5%になってま す。ただ充填ドレン系が 1.5%だったり、支持構造物はいっぱい いだったりというようなところがあるので、
0:35:55	物によって当然変わってきます。
0:36:02	今回これら選んだのを、これ赤字で書いてますけども 1.2、最終ルー トってのは真ん中であって、
0:36:10	1.26 という形で、一番ちょっと余裕がないと思うので、設計成立性の代 表例としてはこれ原子炉容器を取り出すのが、
0:36:21	妥当だろうと。
0:36:23	原子炉容器取り出した上で確認するとこういう結果になったというところ があったのですというところになってます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:46	条件と、やることは、確定したので、
0:36:50	あと設計成立性のために、どうも、どのぐらい継続するやるかって、
0:36:56	これで何となくいけるね、ちょっと我々としては何となく思ってると思 うんですけども、もう少し確認したいって話があれば、もう少しケース ふやさないといけないですし、
0:37:08	これを受けっていうところであればこの結果をお出しして、内局マース 今野聖地許可段階での申請許可審査段階でも、
0:37:18	設計成立性確認はこれで御説明というようなイメージかなというところ で、その条件出しが、あとでちょっとお話をさせていただきたいところ なってるというところですよ。
0:37:31	はい。
0:37:35	はい。
0:37:40	ちょっとイメージですかね。
0:37:47	例えばですね、120、176 万の資料を見ると、
0:37:52	周期が 0.3 ぐらいのところは別途出てるじゃないですか。
0:37:59	照井さんぐらいって何があるかなというのと、
0:38:04	176-1 の 199 ページ見ると、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:09	一次アルゴンガスはいかん系配管、はい。うん。この辺が、
0:38:15	当たってくるんですけど。はい。この辺とかどうですか、私見てみます。うん。我々としてここちょっとあれ見せたのはその横に、最初融度 ってのがあって、はい。
0:38:26	以上 2.4 に、そうなんですよね。うん。これが大体もう適当 1.2 倍とか 3 倍ぐらいなんですかなんていうのが、すいません我々の掴みで、原子 炉容器を優先した。なるほど。理由にはなってます。うん。
0:38:43	当然お示しすることも可能ではありますが、ここのこの事例一番 最優先した判断基準は、そういうところですが一番強いところですよ ね。
0:38:56	今、木場がおっしゃったような話って、だから解析評価を追加でやるっ ていうよりは、文章で、ここで構わないので書いといてもらえれば これはこれで、
0:39:11	1 から IV とセットで、文章で簡単に書いてもらえれば、
0:39:16	誰もが分かるようになると思いますけれども、
0:39:21	最初要望のところを見てみましたっていうね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:25	最初のところ見てみましたっていうのが、一応ここで、これを代表にしますと若井麻生か。はい。これからちょっとご説明させていただこうかなと思っています。例えば、
0:39:38	とりあえず見方だけなのかもしれないんですけど、今1件配管のところで、こういう4月で今見てインターグラフになってますけれど、他の体系については例えばこういうところは、
0:39:50	流れ図ぐらいの会期はこうだった。だからもう、
0:39:54	大丈夫ですとか、そういう形の言葉でもいいと思うんですけど、評価結果としてってことですね。今、今、ちょうどコンマ1秒のところの注記に着目してるような形で、このグラフ上はなってるんですけど。はい。福井以外のところも、そうですねちょっと出し方が、
0:40:14	ちょっと数の表現とか、わかりやすさっていうことだけかもしれない。はい。なんで、すいませんちょっと戻って、戻った結果として、今回の代表事例がS s - DのEWと、
0:40:26	S s - 6のUDという形で評価して、その結果、
0:40:32	やりましょうというところになれば、それは多分一連がそろえられるんじゃないかなと思いますけど河田さんどうでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:42	そのような形で説明をいろいろと加える形にしている、させていただければ、
0:40:51	全体として問題なさそうだっていうのは、ご理解いただけるのかなと思います。
0:40:58	じゃあすみません今回も 25 日の会合は、今のご説明をさせていただいた上で、結果のところはちょっとこれをもう少し膨らませた形で、
0:41:11	次の次の会合で、まずヒアリングでちょっとお示しさせていただこうと思います。
0:41:21	磯崎さんの説明が、さっき通信状態が悪くなる直前にしゃべったところから、ちょっと、そうですね。
0:41:35	磯崎さん、磯崎さんがしゃべった始めたところから、通信状態が悪くなったの図です。すみません。
0:41:46	通す、先ほど質問があった件ですけど、(1) っていうのは、BWR のところで採用されているというのは駒井さんもお承知の通りですけどカッコ 2 の方については、
0:41:58	階層が一

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:04	かなりレベルが下がる開始会議の場合には配管系もよかった、天井から じゃなくて側面から、側壁からもサポートをとっている配管系っていう のは、
0:42:17	ございますので、そういう場合にはですね
0:42:21	上、上、上の方の階ということになる、なりますと11日の上の階って なんなりますとかなり上の
0:42:29	受振よりかなり上の方になってしまうということもあるので、
0:42:34	そういった配管系についてはその側面の壁からも通ってることを考慮し て
0:42:44	北岡植野甲斐乃音途中の11日であればそのこのレベルの
0:42:50	値を線形補間して出してですねそのデータを使うと。
0:42:55	いう方法でやる方法も、
0:42:58	あるのではないかとということでこの(2)を、
0:43:02	入れさしていただいております。そういう方法がA B W RとかPで採用 されてないんで、
0:43:12	ちょっとそれは難しいんじゃないのということで、あればこの下括弧2 は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:18	す、ちょっと外さしていただくということでも構わないかなと思ってるんですけど、指摘事項側の段階でそういうことを説明しておかないと、設工認の段階でちょっと、
0:43:35	売れることは難しいと、いうことだったものですから、
0:43:39	一応（2）についてもここに今回入れさせていただいたということなので、ちょっとご検討させていただければというふうに思っております。
0:43:56	磯崎さん、高松ですけど、さっきちょっと話出たのは、（2）を使う条件っていうのを、
0:44:03	明確にできないのかって話があったんですけど、今のお話ですと、垂直方向に複数回にわたる場合は、
0:44:12	ていう。
0:44:13	頭書きが入るようなイメージですか。
0:44:24	なんかある意味、言い方心配して、
0:44:30	次、垂直だけまた駄目だ。
0:44:37	これ、共有しないほうがいいんじゃない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:51	あ、すみませんいつ、括弧一位がどちらかという、この今回どうしても採用したいなという方法で大体確認はできできればという考え方だったんですけども今、
0:45:04	お話を過去に使う場合の条件について、どういうものが復帰したらいいかってのは、ちょっと検討させていただきたいなというふうに思います。
0:45:17	すみません。
0:45:20	いいですかっていうところから始まった話じゃないですけど。
0:45:25	すみません聞いてですね、ちょっと素人の質問で恐縮なんですけど、
0:45:29	教習 146 ページを開けていただくと、
0:45:35	水平配管の耐震評価っていうのは、モデル図が載ってるんですけど。
0:45:41	これ、これで今のお話を適用するとどういう評価になるんですか。
0:45:47	まず重心っていうのが、
0:45:51	これちょっとまとめ、
0:45:56	17 は配管がそのものの質量が、各、
0:46:03	何ですかね、背弧モデルを要所ごとに長さ方向に流すあたりの処理っていうのはまずあります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:12	各システムは伏せた集中部活動として、
0:46:20	サポートついてるところはサポート関係の授業が付加されてたりとかそういうのがあるんですけども、
0:46:25	この様相とかその視点ごとにその要素を掛ける、一番下の方ですね、配管系全体の一番下のレベルの高さ、
0:46:37	を掛け算しては、
0:46:39	それをずっと前、配管し系のリボトルのある要素部分として部分ごとに、
0:46:47	高さ掛ける質量というのを図、ここで掛け算して全部それで合計しまして、それはルー全体の資料。
0:46:58	方で 17 を求めるという形になります。
0:47:02	はい。いや、そうすると例えば 146 ページのこういう、とは関係ありませんけど、これで求める中心は当然 1 個。
0:47:14	どうですか。これ、ディスカウントスペックを決めて、評価するって言ってるわけですね。
0:47:23	はいその通りです。この 146 ページのモデルになりますと今、この配管系のサポート点、アンカー点に関わる

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:34	建物出展としては白井さん等 4、
0:47:40	(1) と (7) から新田さんですが、2 と 3234 です。ね三つあるんですけども、今一番上のレベル、江藤さん真ん中ぐらいに、
0:47:51	2 が 1、下の方の笹さん段階のフロアを、
0:47:55	使って、それを包絡させたスペックで今この評価をされてるんですけども、11 一井スペクトルを使う場合に、まず中心位置を求めました。
0:48:06	ここの配管系でも 10 C P 求める淘汰確かちょっと
0:48:10	私奥野湯浅さんよりも下のレベルになります。ですので、中心市よりも上に位置するさんの失点のスペクトル、
0:48:21	全体に適用して解析するといった方法になります。
0:48:26	川原さんこれシステム 234 と書かれてもおっしゃるどこかわからないから、質疑できないんです。一番最後のページの 199 ページに、
0:48:36	99 出演があって、この場合でいくと、
0:48:42	右下右下にですね、右下に主権があって、これの一番左が原子炉建物で、
0:48:53	麻生でそこが 234 になってまして。新井田。はい。下の階上、このは配管のところに、主任さんにあるって思ったらこっちが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:07	これが 234 です。
0:49:09	今は、この三つの床応答スペクトルを並べて、それがそれを一番外側を なぞっていく努力すると包絡されてるものを使ってるんですけど、17 に すると、
0:49:23	そう上に採用を線形補正してやって、
0:49:27	スパーンと、今の話だとさもうちょっと下ぐらいするって言ってました けども、S P A R T その床宇都スペクトルを使う形に、
0:49:35	なるような形、そうすると、要は、④の、
0:49:40	④ん体系でカバーというイメージなんですけど、保守的になってる部分 が合理化されるといいますか、的と多分その重心に応じた適切な値に、
0:49:51	することができると。
0:49:54	というようなイメージです受信系の取り入れ、
0:50:00	大体合ってますよね。
0:50:03	はい、大丈夫です。
0:50:11	なんで、今、
0:50:12	結局 4 を使う、使ってる遊佐さんの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:17	ものを評価するのにいや使ってるイメージですけども、3のものなんだから、3のものを使いたいっていう。
0:50:25	興味、ざっくりイメージだろうと、正しいのかなと思ってね。
0:50:50	77 ページ、表 15 にさっき説明があった。
0:50:56	変更理由の一番下に、中心位置の床宇都スペックを用いた耐震解析が実現象に対する保有保守作業をしている。
0:51:06	補助が確認されている。
0:51:08	ほとんどここにかかってくる、ガーッと見てたんですよ。それではこの場合でも適用できるのかとか、
0:51:16	具体的にそういう話なのかなと思って聞いたんですけど。
0:51:20	そういう議論ではできるんでしょうか。
0:51:33	遠い今の
0:51:37	触れていただいた理由の一番下のところの、
0:51:41	文章なんですけどこれもまさに女川の方で説明されている資料の中に、もうそのまま載ってるところでありまして、
0:51:51	こういう女川の方もこういった理由を掲げて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:56	定量化の適用できるというふうに判断されている、妥当だという判断されているというものでして、
0:52:03	今の資料見ていきますとこれだけじゃなくてですね条約上の方にあります。
0:52:09	この資料の
0:52:13	2の一番上のポツのところの弱地球87も同様に触れてこの二つ。
0:52:18	フォールディング新井田島ですという説明がなされているような所状態です。
0:52:41	これまで書いてあるってのわかったんですけど、
0:52:43	この一番
0:52:45	記述はね。
0:52:47	具体的になぜ、
0:52:49	保守性を有してると確認できたっていうかわかります。
0:53:19	を裾野をなあ、発電所の説明資料2
0:53:25	ですね資料が添付されておまして、
0:53:31	就職支援センターの資料でそこに
0:53:36	どういう検討を行ったかっていうのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:38	書いてあります。
0:53:44	解析の方法の対象関係を何種類か、
0:53:48	やってまして、
0:53:56	この資料をお出しするところってできんでしたっけ。それはそれは監査 公開資料ですので、それは可能です。
0:54:06	この資料で検討した結果、対照関係でいくと一番上が崩落、それから、 17日。
0:54:13	それから、確かし時点のオートスペクトルの入力解析ということで、 どの辺が、解析としての対象、対象関係がどうだとか、
0:54:28	ということ等、全体の関係を示した値が載っておりまして、
0:54:37	こういう結果をもって、すみません細かいちょっと説明しにくいんです けど、妥当だって判断されてる細かい数値的なものまで、添付資料の中 に書いてございます。
0:54:51	最後、関さん。
0:54:55	この資料、平成3年の
0:55:02	報告せよ。
0:55:05	これは説明したの、これ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:09	多分横堀さんだよ、後で。うん。
0:55:15	いや保守性を利用してるといえるんだったら、
0:55:18	これがあとは重要な体系に適用できるでしょう。そうですね。
0:55:28	下水道。はい。
0:55:30	そのところは、
0:55:37	それは、例えばね、言い方悪いけど短い。
0:55:42	ちょっとした配管でやってみていいでしたっけ。こんな長い改めて委員 会ちゅう話にならなきゃ。
0:55:49	古作ってこうぐらぐらして、熱応力緩和のためにやってるんで軽水炉 と、その辺ちょっと執行かなり違ったりすると思うんですけども。
0:56:00	ふやすっていうことを、
0:56:02	打ってもらえばいいと。
0:56:10	はその辺大丈夫そうですか。
0:56:23	できる範囲だったらもう、だから、評価したかっていうのは書いてある と思いますね。ですよ。うん。でも良い評価って、そんなに。
0:56:38	最後はないと思うんですけどね。これ、今の資料だと、モデル、解析モ デルもそうだし、実際の試験もやってるじゃないですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:49	やっぱり本検討モデルと組み合わせてやってみたらよかったですよって いうそういう資料だったと思うんですけど、それは高速炉に適用できるのかってというのは、当然、すごいや、判定に入ってるのかもしれないけど。うん。今、そうですよね。耐震なので、
0:57:11	そんなに差はないと思うんですけど、結局配管があって、
0:57:16	拘束点があって、
0:57:18	その下、ちゃんと持ちますかっていう世界の話のはずなので、
0:57:26	すいません磯崎ですけども。
0:57:31	配管系ですね、
0:57:37	お話ですけども、基本的には
0:57:43	どの配管系でもですね適用できると思いますそれは、特に
0:57:50	配管に特殊性はありませんので、
0:57:54	言って補足しますと、J Aの場合の配管系ってというのは、例えば軽水炉 ですと保温材がありますけど、
0:58:06	外側に保温材が巻いてあるだけなんですね。上の場合にはホンザイ以外 に、ヒーターですとか、いろんなものがそれ以外についておりますの で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:17	配管の減衰もですね接触噂ⅠⅠ等を考慮すれば、
0:58:23	係数よりも減衰が大きくなるのは、名は食うですから、そういうことを考えますと、同じ配管系でも上のほうが減衰大きくなるのは、
0:58:35	明白でありますので、軽水炉で行われている配管の試験結果に基づいて、
0:58:45	策定された尺を採用するのは、特に問題ないというふうに我々は考えております。
0:58:55	えっと、すいません。ここはいいですけど磯崎さん、今のご説明ありがとうございます。ただちょっとすいません今この緑色でハッチングしてるところの議論は、減衰減衰関係っていうのはちょっと置いといて、
0:59:10	これが入力した入力配管に対する再入力をどうシンプルにするかっていう議論のところなので、最終的にはそういう厳正な話も当然、トータルで考えることになるんですけどここは谷井室君を、
0:59:25	1能力に代表させるときに、いいんです、こういうやり方でいいんですって話なので、ちょっとこの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:32	今、参考されてるやつの条件とかをちょっと確認ちょっとしていただけますよちょっと資料。はい。それはお願いします。今、集中先生もしょ うがないんで我々言いたかったのは、その他入力を、
0:59:47	シンプルにするときに、当ケースはこんな治験結果があって、高速炉も 情報が良いよって言うのは言ってもらいたって言うそういう出資で す。減衰の話はちょっとしたし、
1:00:00	すみません、磯崎ですけどちょっと、
1:00:02	減衰の話ばかりしてしまいましたけど配管。
1:00:06	今日の話でいきますと配管支持装置で要するに合い建物に
1:00:13	接続されていますのでその配管新装置自体がですね、軽水炉等を高速炉 で、違うものではありませんので、基本的には、
1:00:23	i 監視装置っての汎用性のあるもので、メカニカルスナバだですとか、 バネ防振器ですとか、
1:00:31	事情を支えるコンスタントハンガーですとか、
1:00:36	そういうですので、それは軽水炉でもう良い高速炉常陽で使っているも のとも基本的には変わりませんで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:45	応答が伝わってくるのはこの配管支持装置から建物の方からは監視装置と伝わって配管系に来ると。
1:00:54	いうことを考えますと、特に軽水炉と高速炉で変わるということはないというふうに思っております。
1:01:09	いう辺りちょっと資料と一緒に、
1:01:15	ちょっと後で資料をちょっとお送りする形で、
1:01:19	メールに少し補足してもらえればありがたいかなと思います。
1:01:25	園部目黒なんですか。
1:01:27	ここは資料なので、言われるだけ。
1:01:32	だから、別途、
1:01:33	違う。今、池戸塚田さんが見せていただいたのは、我々としてはわかるんですね。そうそうではなくて、
1:01:45	うん。このご意見なんかはないんです。磯貝。
1:01:55	ちょっと一応 25 日は、こうしたいっていうのを出すつもりで、いいの がいいのっていうのを、
1:02:05	多分、どっかの人が悪いのって話なので今ここで決めなきゃいけない んですけど、そうすると今の議論を避けられなくなって、そうです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:15	くれないと、用地の説明できないってことですか、しないと思ってない。
1:02:23	てことになるんでしょ。つまり、いや、どんどんとさっきの磯崎さんの話だとできないっていうか、(1)はどうしても取りたいんですよね。そうそう。
1:02:37	のやつは、Bでも実績がありますし、今回は採用させてもらいたい。D 2についての、
1:02:45	実績議員は、いまだにあたってないっていうことで、
1:02:53	磯崎です。先ほどのこの表の左、右から
1:02:59	2列目なんですけどもここの(2)の話は、BWR等では採用されていない、括弧2は採用されていませんので、それがちょっと問題であるというのであれば(1)だけにして、
1:03:13	五味横倉削除して、ただ17ソフトの方で上の階を使うという、そういうものはちょっと適用させていただきたいということで、(2)は削除しても、
1:03:27	いいかなというふうには思っております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:29	<p>だったら、今そうやってね、設工認、今ここでやったやり方を設工認で書いてある駄目ってわけじゃないんで、設工認でも詳細検討してねそう いうふうにするって説明でも僕はいいと思いますけど、今はこれでやると。</p>
1:03:41	<p>だから、そうすれば、少なくとも保守側なんだから、二つのやり方比べたらこちら押川なんですよ。それで持つっていうんだったら成立すればいいですね。で、裕度の調整したいんだったらその詳細設計でやればよくて、</p>
1:03:53	<p>ここでいいやり方まで決めないと許可しないってことではないですか ら、それだったら片方落としてもいいんじゃないですか。それ一つのやり方ですよ。</p>
1:04:05	<p>今の数字を検討させていただきます。</p>
1:04:10	<p>いいですかね。磯野さん。</p>
1:04:12	<p>この辺 (1) だけにして (2) ややめるっていう方向でやった段階での議論に上げないってだけであって、もしこれやりたいんだったら設工認で議論していいですよってということをお伝えしてつもり。</p>
1:04:28	<p>はいわかりました許可段階でこの (1) だけで (2) の方はちょっとこの中から削除させていただきます。はいこれやないと、どうしてももた</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>ないんですっていうんだったら、今ここでちょっと詳しく聞いたほうが いいと思いますけどそんなことないんだたらね。いやこれBWRでも 実績があって適用できるってことはちゃんと別途説明しますとでも言っ ておけば、</p>
1:04:48	<p>%許可はいいんじゃないんですか、っていうところ。</p>
1:04:52	<p>ですね、磯崎です現状のところはですね (2) は採用しなくてもあの時 配管系については協調満足しているということ段階ですので、</p>
1:05:03	<p>大丈夫です。はい、じゃあまあそこは今頑張らないと、詳細設計で頑張 るかもしれないとそういうことですね。はい。</p>
1:05:18	<p>ほら、やっぱりこれでもね1時間かかてるわけですよ。そうです。そ ういう説明するとねあっという間に1時間なんていっちゃうと思うんだ よな。だから説明するポイントを絞らないと。</p>
1:05:28	<p>多分ね、大変だと思いますよ。そうですよね。</p>
1:05:38	<p>続いて、河井で続けて、大丈夫でしょうか。78 ページ目から続けさせて いただきます。78 ページ目につきましては、</p>
1:05:50	<p>原子力建物族建物の実施を、今日解析の資料になりまして一度修正点を 説明しますと、81 ページ目に行きます。はい。江藤。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:03	消え準拠する規格基準にその地盤の側面の回転までにかかるところを、 入れるというお話がありまして、今回、
1:06:16	えっとですね
1:06:18	会見場面が記載されてる、この長くの文献、
1:06:22	を追加させていただいてます。
1:06:25	この文献は1月401、4601の対1991の西方版の参考文献。
1:06:33	にもなっている文献でここに改定までの記載がございます。
1:06:39	追記しました。
1:06:43	それから、
1:06:44	189ページ目。
1:06:47	のところなんですけど、89からなんですけども、申し訳ないんですけども スーチーの記載が、
1:06:53	微妙に医師間違ってるところがありましてそこを
1:06:59	数字記載修正してます。わずかなところですけども、昨日のところだ け修正させていただきました。
1:07:06	それから92ページ目いきまして同じく主冷却建物の資料ですけども、
1:07:16	95ページ目。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:19	共同の原子炉建物と同様にドバックのご意見を提携して指摘しております。それで、清潔結果、低角建物につきましては、地盤改良の影響に関する説明の追記ということコメントいただいておりますけどもすいません今回それについては、
1:07:35	間に合わなかったのでこの資料ではまだ追加されてございます。こちら102 ページ目からですけども、
1:07:46	102、103104 とこちらも数値の修正をしてございます。それから次105 ページ目いきまして、
1:07:57	はい。こちらの方は機器配管系の解析に用いる床応答スペクトルの設計成立性確認に用いてるものの資料になりますけど、こちらの資料につきましては、
1:08:07	106 ページ目にですね、
1:08:11	各代表機器に用いるスペクトルの図、図の一覧表を示してるんですけども、下の方の、
1:08:18	昨日 8 分の部分が参照している図案の動きがありまして、申し訳ありませんこれを修正しております。
1:08:26	それから、被疑者 124 ページ目になりまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:32	もう一つ、一つ、この延長方向人数がですね個別の図になってございまして申し訳ありませんこの図を別に正しい図に入れ替えてございます。
1:08:46	それから、100 にした 138 人、138 ページ目になります。
1:08:54	こちらの方は各機器配管系の設計成立性の市来資料になります。起票の数表が 1-1 から 1-2 だったのが 11 枚増えて 1-3 までになりましたのでここを修正して、
1:09:09	139 ページ目からの一覧ですけどもこちらの表を修正しております。
1:09:16	この表につきましては各機器の最初融度の結果を一覧でまとめたものでありまして、
1:09:24	前回はえーとですね評価分類のところを、一次応力中心に比較して抽出して整理しておりましたけれども、
1:09:35	やはり一次+26、2 てつきましてもですね 1 プラス営業力はオーバーしてても疲労評価を行う行えば満足できるっていうのはちょっと頭にあったので、それは入れてなかったんですけどもやはり、
1:09:50	一条プラス努力も厳しい部分についてはこちらの方に記載すべきと考え直しまして、
1:09:57	そのような形で追記してございます。例えば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:01	1 時間程度の入口のところは前回一次応力と書いてありましたけれども それに加えて一次+二次応力食うの結果と合わせて疲労の結果を
1:10:12	記載しまして、
1:10:14	さいとう結果で満足できてるということでマルという形で記載しております。
1:10:19	他の配当のところも、同様に修正しております。それから 140 ページ目 いきまして、
1:10:28	ですね、前回のペイジーで後日提示としておりましたものを追記しております。この表の上から議事録続館野白水湊ドラッグその下水冷却地。
1:10:43	炉心バレル構造物炉心支持構造物、集中工程中間熱交換器でこういった 格納容器のこの五つ。
1:10:53	結果をと、今回追記しており、おります。
1:10:57	次のページいきまして、
1:10:59	前、
1:11:00	114 ページは、先ほど 141 ページでこちらの後日提示となっております た回転プラグ、これを追記。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:10	追加して結果を記載しております。これで代表機器については一通りこの決められたという形になります。
1:11:20	それで
1:11:24	追加した、157 ページ目。
1:11:28	来まして、
1:11:30	ちょっと聞く。
1:11:33	こちらの方配管の結果なんですけども、地域ずっと書いてあるところにアスタリスクってやったんですけどすみませんこれ 95 は正しいんですけどもあとアスタリスク打つところは、
1:11:43	ご意見ありましてここを正しく直しております。で、次のページから追加した各機器の評価結果を進めまして、この添付の 5 は使用済みの貯蔵。
1:11:55	バックの結果を示しております。58 ページ目に脇評価部位を示しております、
1:12:01	159、
1:12:03	9 ページ 160。
1:12:05	ページ、それぞれ結果を示しておりますので、1、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:11	厳しい結果だったものを先ほどの全体の表、表の中に記載代表ケース記載しているという形になります。
1:12:19	これは次のページは 167 ページ、次の 161 ページでこちらの方の水冷却 C の評価になります。こちらの水冷却については、建物、
1:12:29	はい解析結果から当該規制力のある設置階ですねそこにそこでの野瀬最大せん断ひずみを求めまして、
1:12:42	木口の 2 階で 10 のマイナス 3 位を十分下回っていると、というような形で評価結果を示しております。
1:12:51	添付の 7 に行きまして
1:13:00	63 ページ、すいませんこちらです。これは炉心バレル構造物支持構造物の耐震結果を示しております、
1:13:07	コードにつきましては、原子炉容器内に設置されておりますので原子炉容器の、
1:13:14	床応答スペクトルを用いた解析でやられた荷重をもとに、各部位の応力を求めて評価しております。
1:13:22	評価結果を 164 ページのほうに示しております、
1:13:26	こういう形でまとめております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:29	次の 165 ページいきまして中集中化熱交換器も同様に評価部入戸は首の 応力結果計算結果を示しております。
1:13:42	それで、
1:13:44	行きまして、火にした 171 ページ目いきまして、
1:13:49	むしろ格納容器の耐震評価結果を示しております。
1:13:53	原子炉格納容器にですね原子炉建物ノート等全体として、建物モデル で、解析を行ってその結果をもとに、
1:14:04	各部、耐震評価しております。176 ページ目の方にはそのモデルを示し ておりまして、
1:14:14	そうですね。建物モデルの中に原子炉格納容器もモデルが含まれており ましてこの解析全体の解析結果を用いて、
1:14:23	応力応力を求め用いて 178 ページ目以降にその結果を示しておりますと いうことの結果を示しております。
1:14:35	それから、
1:14:39	100 にした 187 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:44	に行きましてこの下、こちらの方は円グラフの評価結果を示しております。下は意見プランは阿多第1章を変えていかないと、あと、真ん中の方に炉心上部機構がありますんで、それらの、
1:14:56	類の評価結果を与えて評価結果を示しております。186ページにその結果ありまして、大大会計の紹介CAPEにつきましてはこの表でちょっと、朝日区で示しておりますけども、
1:15:10	応答比を用いまして大戸バイスでもって、発生値を求めて評価しております。
1:15:17	裕度は十分あるということを言われてます。
1:15:20	診療部長の方は改定プランよりも、量的には厳しい結果偉いで文字を見ますけれども、評価の結果十分裕度を持ってと。
1:15:31	いう結果んられております。
1:15:34	西田190名の方になりますけれども、安全容器の結果ですけども前回もお示ししておりましたけれども、
1:15:44	今ですねここ、結構細かい図を載せてございましてポンチ絵の方に直した形で、杉下形で評価合意がこうなるよっていうのを示しております。
1:15:56	それに合わせましてスタビライザーの部分ですねもう少し評価文は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:02	企画部次のページいきます評価結果と対応大槻の2スタビライザーの部分を取りつける。
1:16:09	ここですという形でちょっと少しわかりやすい形に直してございます。 2-191 ページ目にその中に持つてる評価部位に対する応力の評価結果を示しております。
1:16:25	当然、全体としては説明以上になります。
1:16:30	はい、ありがとうございました。残りの部分についてはどうですかね、確認等、
1:16:42	特にないですか。
1:16:44	ちょっとしゃべっていて、
1:17:00	えっとですね、ページ探せる途中でできないとあれなんですけれど、今まであんまり説明はなかったやつで、
1:17:14	Jの使う系統や経路のやつですね燃料交換機だとか、それから一巡回フレームそうなるのかなそういったやつで、
1:17:26	先ほど川原さんの説明でそこを現在の規格に従って、ちょっと見直しましたっていう説明があったんですけども、1ページが、
1:17:39	ページが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:44	移動関係、68 と 68。
1:17:51	この辺に、軌道を使ったものを関係がいろいろあります。で、起動設備については J E A G だったらかたらって書いてあるんですけど。
1:18:04	あんまり起動使ったやつの説明って今まであんまりなかったと思っはいるんですけど、これ変えたのは、
1:18:11	具体的に
1:18:13	表の中で例えば 1 例で言うと 68 ページ。
1:18:18	なんかは、今までは既設工認ではモデル化、そもそもしてなかったりとかしてますんで今回は瀬、今回は、いろいろ最新の規格っていうふうに書いてあるんですけど、
1:18:35	根井物によっては、刀禰前回はやってたんだけど今回も、
1:18:42	右下 74 ページ、右下 74 ページの上の、例えば水平方向なんですけれど、
1:18:52	これは既設工認でも似たようなことをやって、今回設工認でもイメージ的に多様なことやってんだろうなと思ったんですけど、
1:19:00	今回新たに全部やった方で記載されている値を適用ということで何かを見直したんだと思うんですけどこれ、何を見直したのかちょっと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:11	教えてもらえますかこれ、ぶっちゃけ減衰定数ぐらいかなと思うんですけど、ちょっと色も変わってなかったんで、何を何を変えたんだろうという。
1:19:26	磯崎です。もともとこれ最初からこのように記載させていただいたんですけど、変更理由のところが規格基準法、
1:19:39	になってて下の米印は何も書いてなかったんです。等っていうふうにしてあったのは何かって言いますと、条約 4601 の 2018 番 8 年版と 2015 年版は、
1:19:53	ガイドの中に記載されていなかったものですから一応この等という
1:19:59	ことであそこを書いてあったんですけどこの 14 がついてなかったのでこの米印を追加させていただいたということです。
1:20:07	そういうのを、6 月とか 12 月に出すとまとめ資料の段階で、
1:20:11	ここをこう変えますというお話をさせていただいたんですけども、そのときに、この規格基準等つつうのがよくわかんないねって言われたんで、この黄色の方、コメント対応で足したっていう。
1:20:26	なるほど。
1:20:28	これ、意図としては、今の企画の 4601 に従ってやってて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:36	は減衰定数等々も含めてそこに書いてあるものを使った。
1:20:41	解析をしますっていう、そういうことって理解でいいですかね。磯崎です。約400①井上1987番ですとか1991年版の方には
1:20:56	起動設備の話が明確に記載されていなくて2008年版ですとか2015年版の方に新たに追加になって、
1:21:07	軽水ろうの方でも、木戸設備については2%、クレーン関係自体に%使ってるということがありまして、
1:21:18	今回その設工認で解析するにあたって、
1:21:21	既設は1%使ってましたけど2%を使って解析しますというのを、首確認するために記載させていただいてます。そしたら今磯崎さんおっしゃったちょっと私の理解してまとめますと、昔昔は、
1:21:38	それなりのその時に従って、企画で或いは簡易的な計算で評価してOKを出しました。今回に至っては、
1:21:49	企画も、は連動しないと載せておいて、今の規格上はですねあとルール関係0ルー関連関係、もうきちんと規格で規定されるようになったので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:01	それを反映させた形の、いろんな材料だとか考え方だとか下水道車とかを採用して、それを今回に適用させました。そういう、私今まとめましたけどそういう理解に合ってますか。
1:22:15	はいその通りです。はい、わかりましたありがとうございます。はい。
1:22:22	はどうですか。
1:22:31	私はい、石井です。ありがとう。
1:22:37	後半の説明というのは、
1:22:40	はい。
1:22:41	床応答スペクトルが決まりまして、冒頭の評価をやりました。あとで応答評価をやった対象は、前回 10 月 27 日に代表として選んだものを全部見たんです。
1:22:54	全部見て、キョウチ満足してるんです。だからいいでしょうっていうオーダーですよ。そうです。
1:23:01	その話と、さっき一番最後に話してた、199 ページに書いてある。
1:23:08	原子炉容器だけの議論に特化してさっき話したのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:11	何でしたっけ、全部見たんだったら別に何か原子炉容器だけの話をする こともがないんじゃないかと思ったんですけど、いわゆる、耐震設計で 見てる部分の設計成立性は、ここまでの説明で、
1:23:26	すべて見ましたと。はい。で、そこから先は、地盤物性のばらつきと、 建物剛性の
1:23:33	変動を考慮した影響確認を実施しますと。
1:23:36	で、それに関しての、今の資料ベースでは、その代表でやらせていただ けますかっていう、ここでまたさらに代表という新しい話なんですね。 はい。
1:23:49	事項を持ち出してるってところです。それなりには当然あるので、
1:23:55	あれですけど、
1:23:56	今ここでは原子炉容器の、S s - E WとS6のUDで結果を示すことで いかがでしょうかという、
1:24:08	我々としても、
1:24:11	説明、
1:24:14	はい。なるほど。わかりました。そういうことですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:22	でもそうやって、裕度が小さいから選びましたっていう話と、融度がたっぷりあるんだけれども、でも実はこれはこういう周期がね超えてるところにパッチ当たっちゃってまして、非常にダメージから移すっていうのは、別の話だから、言うだけ選んでいいかっていうとちょっとわかんないんでわかんないというか、ここはノーだと思んですけど。
1:24:40	ユーザーで選ぶのプラス、その保有周期が、
1:24:44	重なってるところがありますか、影響がありますかっていうのを二つの視点で見るべきではないかと思えますけどその結果これ1個だけだっていうなら僕は、
1:24:52	賛成しますけども、そこら辺の説明が要るんじゃないかと思いましたが、そうですね先ほどのお話にあった通り、その一次アルゴンガス系が0.3ぐらいで、
1:25:04	この辺にピークが立ってるよねっていう、この説明も、
1:25:08	必要だろうっていうような、当然ご指摘はあるかなと。
1:25:13	上島、ちょっと今ネタとして出されたらOKだったらそれは当日、そういうふうには言えればいい話であって、皆様のご提案はこうですっていうことに対して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:25	じゃあ他はどうですかっていうのを聞けばよろしいということです。そうですね今現状としては、先ほどのご説明の通り、0.3あたりの追加引当については、裕度は、
1:25:38	2倍ぐらいでこの結果で見ると、1.2倍とか3倍ぐらいなんでないかな。それで比べると、問題はないというふうに判断できますっていうところは、
1:25:50	形成的には、買い物お答えできるある程度定量的な部分も入ってますけども。はい、お答えができる、準備はやっぱり、その素行はちゃんと見ようって、
1:26:02	って話になると、ちょっと解析して準備しなきゃいけないかなという。
1:26:07	藪さん、滝下イメージになってます。
1:26:11	私の流れとしては、199ページの話までやって、そのあと176-2の話にいくわけですね。そうすると今ここで一番裕度が小さいのは、
1:26:24	原子炉容器でありますと、なので、こいつの地盤のばらつき影響をまず見てみましたっていうのが次の資料になって、
1:26:32	ばらつきを見たのが、今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:36	これだっていうふうに思えばよろしいんですかねこれだっていうのは、 S s 6、S s 2 のEWとS s 6 のUDだって見ればいいんですかね他はまだ見ていないっていうこと。
1:26:48	他を見ていないというのは今はこれを選んだのがですね。はい。じゃあ、すみません、こっちの説明に入っちゃうんですけど。はい。
1:26:59	198 ページ、98 ページ。
1:27:02	ください。はい。で、先ほどのご説明の通りですけど地盤物性のばらつき、建物剛性に変動かかる影響確認については、
1:27:12	原子炉容器の裕度が小さいということで、そこの設計成立にまず着目しますと。はい。で、原子炉容器の、
1:27:21	評価点というところになりますと、1 ないとう明配管の床応答スペクトルを、使用してますんで、これは施栓の三島 4 が該当するんですけどもさっきちょっとちらっと見ていただきましたけども、
1:27:36	大体上の高いところの方が厳しいので、システムイオンが支配的になりますと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:42	これも減衰定数 2.5%というところで、システムの④減衰定数 2.5%っていうところ、それから原子炉容器の一次固有周期と合致するっていうところを、
1:27:56	見比べると、S s 2 の E W っていうのは、水平方向で最大加速度、それから、
1:28:01	上方向で S 6 が最大加速度を經由します。
1:28:06	これは次のページ見ていただいて、
1:28:09	左側の図、
1:28:14	になりますけれども、ちょうどこの線引っ張ったところにおいて、一番、
1:28:22	その加速度が大きいのがケースの 2 だった。
1:28:27	S s 2 の E W だったっていうところがあって、瀬野新野リーダ部を代表点としてあげます。
1:28:34	それから U D に関しては、S s 6 が一番大きかったので、それを代表にしていますと、他のものについては、こっちの影響確認の形でいくと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:46	この一番大きいものが包絡される形になるので、一番大きい S s 2 の E W と S s 6 の U D というところをやっておけば、設計成立性の確認という観点では、
1:28:58	十分じゃないかっていうのが、我々としての判断です。はい、わかりました。で、それで向こうの資料で S 2 の E W と S s 6 の U D を見てみると、パーツ計器を見たって、ものすごく変わるんじゃないかと、ちょっとですと、
1:29:15	ということだから、他のちいちゃいやつが倍になっても点数を超えるなんてこと多分なくて、これで十分じゃないかといえるというのもつくわけですね、話としては。
1:29:27	そうですねこれを審査サイドで出すかどうかちょっと悩んでましたけど、それは置いといてもいいですけどね。はい。
1:29:35	或いはその 1 個目の資料でここまででみたいと思いますので終わってもまあいいと思います。はい。なるほど。審査会合では II T 6 に着目して、
1:29:47	研修についてはまずやりますよっていう話。
1:29:51	そこで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:54	それだけで引いていただけるのか、もう少しって話になるのかっていうところになって、そこで、もう少し加えていくとさっきの話じゃないですけど、0.3 が例えば大きいけど、
1:30:08	そこに裕度が置いて、現象的な説明になるのか。
1:30:11	もうダイレクトに、これを全部比べてやるのかっていう方法論は、ちょっとこれからも、
1:30:18	今我々として準備、どこまで準備できるかっていう話になるかなと思います。今の場面だったら1個目の資料で話をしてしまえばよくて、そういう、そういうっていうのはその言うだけじゃなくてね、こういう周期の件もあるわけだから、そういうのも含めて説明してねって言って、皆さんの方で確認してこうでした。
1:30:38	言えば、今も含めてですよ。そうだからいいような気がしますよね。さっきの説明でもいいし、他のも検討したけどこれだけ見ればいいんですけどっていう理屈がつけばいいわけですね。
1:30:50	6月ぐらいの懸案事項でいうと、後から出てきた地盤のばらつきの話は一旦置いておくとして、少なくともS s 6は全部決まりましたと、FR Sも決まりましたと。
1:31:00	機器の応答も代表選手を見ました。全部マルです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:05	だから耐震設計の論点はもうありませんっていうのが、今回の結論なんです。そうですね。あとばらつきの話はこうやりたいんだけど、どうしましようって話になって、もうちょっと見ますっていうことなわけですね。そうですね。はい。はい。
1:31:21	どうもね、ピーコン地区の話だと盛り上がるからこうなるんでしょうけど、でも今回のね話としては前段にSクラス数はこれでいいんですか問題も実はついていて、大きいトピックは二つなんですよね。Sクラス設備はこれでいいですかって話が一つと。
1:31:40	もう1個はもともと代表選手で選ぶって言ってたものね。応答評価みたいなところでしたっていうのと二つの大きな話があるわけで、それをうまく話して欲しいわけ。
1:31:53	ですよ。
1:31:55	重要度分類。
1:31:57	さらっと行きましたけど、
1:32:00	これいいですか。
1:32:04	ていうのはもうBクラスはBクラスだって言ってるんすよね。皆さんね、行くはずだけどB括弧Sだからいいだろうって言ってるんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ね。そうですね。うん。うん。で、じゃあ規制側はこれでよろしいかと。
1:32:21	もう皆さんはルールの通りですから、これも基準の通りで、
1:32:26	もともとBだからBだし、放射性影響もないんだからBですと。
1:32:31	だけど実力はS相当ありますって、ご説明されたわけ、輸送しますという、はい。
1:32:39	何かベルトだけはもうしょうがないんで、それだけは勘弁してちょうだいよとこう言ってる。
1:32:53	まあ、そういうことですかね。はい。
1:32:57	そういうことだとして、どうしてもね僕だから聞い言い合いっていうか気になる場所があって常々こう見るとねえと見ると、
1:33:07	25 ページからこの話がる書かれてる。
1:33:11	ですけど、
1:33:12	25 ページからね。
1:33:16	起業家の9分の1と新聞の対応と書いてますよね。
1:33:20	例えば25 ページのこの1.1、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:23	これ見ていただくと良いんですけど、御説明がズーッと書いてあって1 パラグラフ目の最後ですね、一次冷却材漏えい事故に包絡される括弧5 ミリを下回るっていうのはこれはただけなくて、包絡されるなら込み じゃないわけですよ。
1:33:37	一次冷却材漏えい事故の、
1:33:40	被爆地は下回るんだから、この下五味を下回る降りらないと思いますね ここの※2は、
1:33:46	だってそうですよね一次冷却材漏えい事故に包絡されるんでしょうか。 加茂。
1:33:52	こんなことを考えたって出てこない、ここにコミットは要らないわけ ですよ。だって1冷却材漏えい事故は当然五味下回ってて、なにがしの 数字があるわけだから、この小海岩根いらないと思う。
1:34:08	んなんだろうな。
1:34:11	いや、SかBの基準がのみなので、
1:34:15	ここは、その分類をしてるのでっていう数字を出さないといけないかな ということ僕、片野さんの疑問があったんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:24	もともと13条がね、あらかわ系の漏えい事故って、4の10のマイナス30億7ですよ。それを下回るんですよ。包絡性ちゃうんですよ。
1:34:33	僕ら起こっちゃうわけですよ。高松さんから五味リーダーどうこうじゃなくて、10村長で書いてんだらうと。当然それが費用化する組織化してるだらうと。
1:34:43	地震持つだらうとこう思ってるわけ。もともとあるよ。
1:34:46	1.1はね多分ね嘘の話で一部の機器だけを言ってるから。うん。いいんですよ、ここで言ってるのは
1:34:56	何ですかね。
1:35:00	オーバーフロー系と循環系とかボール系とか充填と連携とか、
1:35:06	話をしてて、バウンダリーの外側のやつの話をしてるんですよ、これって。
1:35:12	そいつらが機能喪失したって、
1:35:15	危ない放射線被ばくを及ぼさないとか言っていて、それは、
1:35:21	一次冷却材漏えい事故に包絡されるって説明的に見るとね、そう書いてある。
1:35:29	それに書きますかそういう意味では、28ページの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:33	上にある石井冷却材漏えい事故っていうのが、
1:35:38	要は冷却材強い冷却材も壊れたし、
1:35:43	アニュラス排気系も壊れたし、この話は多分前回申し上げたと思うんですけど、これって全部こうやってないんですよ。これ、どのほどの冷却材喪失の話をしてるのかっていうのは、ちょっとクリアにしてもらいたいんですけど。
1:36:00	この 1.1 で説明してるのは、13 条で言ってる話を言ってるんじゃないんですか。ここで言ってる 2.2mm の多たって 2.0mm の方位っていう、どっちなんでしょう。
1:36:14	ちょっとそういう意味で、
1:36:17	この中で言ってるのはニュアンスが機能しない、機能に期待しないときだけが DB の話をしてるかなって思ってるんですけど。
1:36:27	本当ごめんなさい。そういう意味では、
1:36:31	壊れるから IS だけかとか言われいいのか。そうすると、みんな見て話を持ってこないと駄目ってことになるんですかね。うん。この 28 ページの一次冷却材漏えい事故に、
1:36:42	アニュラスが壊れたことを享受しているので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:47	他の結果になってます。1.1 は、そういう意味では、正確に言うとだからニュアンスも加えたことを想定しないといけないんだと思うんですけども、
1:36:57	一次冷却材時効が壊れて、冷却材時効に包絡された上で、3年ありますが、コールドとしても、この結果と変わらないということになるので、
1:37:10	いずれにしても運用という結論になるんですけど、
1:37:15	ここで言ってるのは 2.0mm、C. こう言ってるわけですね、倉庫っていうのは
1:37:21	本当にいろいろ壊れちゃった事故+1 冷却材漏えいの重畳である 2.0mm をやって、それはミリを下回るっていう、
1:37:31	わかりました。それはあれなんでしょうね。なお万が一こうなったとしてもってことなんでしょうね。実際こうだから、
1:37:40	S s クラスだから壊れませんが、仮に機能喪失したとしてもこうなんですっていう言い方なんですかね。そうですねしょうがないけど、もう、
1:37:50	今回全部直がついてるので。はい。わかりました。基本的には全部壊れないようにはなってます。そこはそうそう理解するってことで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:06	釈然としませんか。クラス分類は、ルール通りに決めましたって実力あるからいいでしょうとこういうことですね。
1:38:22	ベルトの修復措置っていうのはすぐできるんですか。
1:38:28	すぐっていうのは、地震が来たって言ったら、動かないってなってますよね。
1:38:35	いやベルト外れちゃって怖いんだよってすぐわかって、
1:38:38	例えば何分以内に行ける。
1:38:41	書けますか。
1:38:45	フェローを見つけにいくだけなので、
1:38:49	初めてだね。
1:38:53	でなければ回ってない。
1:38:59	そこんところの時間的余裕がある。
1:39:01	それまでちょっと聞いてきてですねここに書かなくてもいいけどまたまとめ資料だったらちょっとねそれは入れて欲しいな。これ、結局、ニュアンスが、そういう指針決めたときに、P P S M。
1:39:14	P S と M S と いえ ば 同 じ よ う な 考 え で し ま し ょ う っ て い う。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:19	P Sだと、これの管理図プラスみたくなっただと思うんですけど、これM Sではない。
1:39:28	基本込みで、これでいいという理屈になるんですかね。
1:39:33	耐震設計のときに、メンバー S クラスだから、いや、それが原則で、そういうふうにするって旧指針に書いてあったから書いてあるからそうなんですけど、多分一部は今みたいな。
1:39:47	郡川下設備の合理化をしてたところは合理化をしてたと思います。
1:39:54	深川一番高度の新規制基準になってグリーンで書いてるから、
1:39:59	新規制基準で幾らありましたというのはね、何か違うチャンスしかないね。
1:40:07	すいませんこれ見つからないかもしれない。スマホはやめようか。
1:40:11	被ばく影響でね、確かに選ぶっていうのはその通りなので、今でもやっぱりちょっとここ、わかるんですけど S クラスっていうものはどうしても、
1:40:21	何かちょっとそこです。
1:40:24	あとそこは副部長の柴崎先生が言ってきて、それはあくまでその指針のルール上はこういうことになってるんで、それに照らすとこうなります

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	か、とかっていって、あとは実力値がこうであることは確認しているの で安全上の問題はございませんとかそういうことあるんでしょうね。
1:40:41	いや、杉山先生がこれで言ったわけですよ。それと変えるんだっいたら まわし書いたらっていう、現場でね。
1:40:48	そういうことがありますんで、ルート、ルートからやったらこんなと か、北海道、もし、
1:40:56	そういう話がありました。すみません。主任。
1:41:02	宗根井
1:41:06	を使わないものに動かそうですかね、形式でもいいかもしれないす。
1:41:13	それこそあれでしょ皆様がおっしゃってるそれを変えることによる工事 と労力をかけたって他のところに投入した方がもっと安全の効果が上が りますと言いたいんだろうから、これ以上言わない。
1:41:27	そんちゃんとか言うてる以上はできますぐらいは言って欲しいな。メ ール等、ちゃんとかけ替えられますぐらいもうちょっとちゃんところど うなればすぐわかって、
1:41:37	つけないと、交流の振興も先に或いは狭めないと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:42	ベント始めたことは何か確認できるとかね、これ、こういうことで確認できますとか、山尾でなければアイナスの圧力高が出てすぐわかりますよね。或いはすぐノズル高が出てくるまでわからないんだそうです。
1:42:02	すぐわかってできます。それでいいです。はい。
1:42:10	じゃ最新事業の分はそれでいいと、あとそれ守り方ですと、こういう話で、はい。
1:42:17	ジャマー
1:42:18	それは注文つけるんで、後でちゃんと何か言ってください。
1:42:25	だってそうでしょう。それわーだってやる、行きますって言ってんだから本当ぐらい聞くじゃないですか。
1:42:35	時間的な余裕、PWRの設工認しか、1件がないので今、今日の議論ってすごいこうびっくりしたんですけど、
1:42:44	耐震外部でエンドースっていうか使っていいよって言ってない、新しい木カクウなのに使ってるんですねBWRってね、何か議論したのかなあ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:54	2008万2015のことを言っています。JRで違うからね、それ以外のやつは外の中でもね過去の実例があるから使っていいよって言ってて、それはよろしいんですけど。
1:43:05	PRはね新しい使ってないですよ、全部古いのでやってるから、そのガイド通りなんですけどBってそうじゃないんですね、知りませんでした が、
1:43:15	何かこれ使っていい議論があったっていうのは何か皆さんご存知だったりしますかって僕が聞くのも変ですけど、当然我々知ってなきゃいけない話なんですけど、
1:43:25	はい。
1:43:29	赤羽ですけども、特段、選べる関係の方からそういう話を聞いたわけではないんですけども、実際として使われてるのを
1:43:40	道債として設工認等資料ずっと見ていきますと、はい採用されてる明らかでだというのは認識しておりまして、そういうことを踏まえて今回、
1:43:50	こういう形で取り入れたいという形にしたものです。だったらそのお金とは言われないんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:00	軽水炉、PWRで訴訟を今真っ最中食らってるところあるんですけど、規格基準の
1:44:06	リバースしてないのを使ってんじゃないかっていうので、食らってる訴訟もあるんですよ。こういうのが、そういう
1:44:13	等エンドースしなくたって、審査の中でも使っていいぐらい議論した上でないとちょっと都合悪いんじゃないのっていう気はしますけども。
1:44:20	ダミーで使ってんだから何か議論したんだろなきっと。はい。
1:44:25	ちょっとねそれが気になりました。工藤先生、結論的にはだから、議論するんですよ。遠藤さん使って、してないやつは使っていいという議論をしなきゃいけないでしょ。或いは
1:44:36	やらなくても、他でこういう議論があって、使っていいことになってるから、今回常陽でもね、採用したいと思いますっていう説明でもいいです。それを確認するんじゃない。
1:44:47	ガイドじゃないのを使うからねあれが使っちゃ駄目とは言わないんだけど、それ一応確認はしないと、なかなか後で都合悪いことが発生しちゃうっていうことで今気になったかと聞きました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:04	何かインターネットすると出てくるさ、原発の配管は、住宅より弱いと言って裁判上げるんですけど、
1:45:15	そういうふうによく言われるハウスメーカーの方が何千車でもってすげえじゃない、こういうね、言うんですけど、重さが違う、そんな軽いものが当たり前じゃない。
1:45:31	2008年5月は10億円、エンドース全然そもそも昔のジャックスはエンドースしてないですもんね。やっぱりエンドースしてない。そう。
1:45:43	昔のね、市橋赤津です。エンドースっていう言葉はしてない技術評価してないから。ただ、過去の使用実績があるから使って良いとガイドに書いてあるだけであって、はあ。
1:45:55	そうです。これはメンバーズされてるものは、解釈に係る使用だけどこれは解釈に書かれてないんですか。その中でしか出てない理由は、今まで使われてて、何ら問題が発生してないから実績がある使ってよろしいですよ。
1:46:09	そうガイドに書いてある、技術的な面が少なかった。
1:46:14	そんなこと言っているんですか。内部にはちゃんとそういうふうにも実績があるから使用実績があるからって書いてある。昔のやつはさ、エンドースするって以前のやつはそうだったんだけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:25	いつ分が準備するものがやっぱ県としてどうするべきかって議論さ、それに対して古井役場でやるのか。
1:46:36	であればね、もう新しくこれをエンドースしまして古いやつなんかは参考だっていう言い方だって当然あるんですけど、我が社はやってないだけなんですネ。
1:46:51	事業者がニーズがあればねやったっていいはずなんですけどもうなんか、ただ設計建設教育はやってますよ 2015 とかに新しいですから 2012 回使ってたはずだから、
1:47:03	ICに関しては全然新しくないですよネ多分新しくされる都合の悪い人たちがいるんでしょうねきっとね、Q値下がるとか出てくるから、
1:47:14	そうするとバックフィットをかけるからね駄目になっちゃう人とか出てくるわけよ。なるほど。
1:47:22	あの軽水炉、特にBWR関係で、これ不思議だなとか、昔から持ってるのがあるんですけど、こうやって国内のこういうものはエンドースとかね、適用とか、
1:47:36	支払いしない前にそういう話られ具合とかは、東電とか平気で持ってくるわけですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:43	すごいなと思って、しかも当然何かあれば、持ってきてね、しかもその基礎のれ具合との、一部つまみ食いとか、平気でやるんですよね。
1:47:54	その値なんかは本当はちゃんと、
1:47:56	ないと。
1:48:01	現実的な
1:48:04	学会に、
1:48:11	もう審査員の方、
1:48:14	いろんな問題があった、私、
1:48:20	さっきの配管の減衰定数は新しい薬の 2008 がないと駄目みたいな説明があったと思いますけど、
1:48:32	でも昔の PWR でも同じなんじゃないんじゃない。いつまでやっても聞こえない。
1:48:45	はい。もう、昔のやつわかんないですけど、もともと所は 1987 ベースで、はい。考えて行ってやってたんですけど。
1:48:57	今回の件でいろいろ調べた結果として、
1:49:02	220085 使えるねそうそうなんですね。ところが、
1:49:08	まあまあ確認できたっていう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:10	そうすれば、最新のっていうのはいいと思いますはいそういうことなんですね。
1:49:18	40年前もこういう企画、
1:49:22	これでいって、
1:49:25	同じような表で、
1:49:34	でもねそれ限界は、そこはジャックじゃなくて、電力共通研究をベースにしてると言ってますよね。
1:49:44	i パンとかの耐震評価の合理化研究とかっていうのをベースにして選んだっていう形をしています。
1:49:53	別に何でもいいですけど、そういうの多分使われてるからいいよって言ったらそういうそんなもんがいいんだったらそれ弱の新しいやつだっいいじゃないっていうのはその通りかもしれないですね。
1:50:04	確かに耐震関係はこういうので、
1:50:07	中根教授下げたりとか新しいもの持ってくる時にはあれがあれがありますこれがありますってみんな持ってくるんで、しょうがないすかもしんないですね。なんか、あんまりうるさいことを言っても、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:23	妥当性確認そうですね詳細はやっぱりこれ、どうしてもそこになりますけど、今許可だとこのぐらいでどうもできそうだっていうところまでは見たってということでしょうね。
1:50:37	はい。だからこれって、今の許可で話したから全部OKで、何もかも設工認で議論をフリーって意味じゃないですからこれはこういうことで代替できそうだってことはわかったんだけど細かい
1:50:51	許容値との関係を見るのはやっぱり設工認ですよってことでただここで議論してるからね聞いたことありませんとは言わないっていうだけ。
1:50:58	です。はい。
1:51:00	多分大丈夫そうってのもわかる。
1:51:05	そこまでですかね。
1:51:11	でも所入れちゃうと思うんですよ。いや、ちょっとまた繋がったって電話があったんで、今っす。はい。
1:51:22	全体通じ耐震の関係ってどうですか。あと何か確認したいことを説明。
1:51:32	J C Uた、基本的に技術的に変わったところは、
1:51:38	なくて、文書上の表現だけの問題ですけども、
1:51:44	92 ページですね、190 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:50	まずはタイトルというところで床応答スペクトルの算定における材料物性のばらつきの影響確認というところで、
1:51:58	この材料物性の影響確認については、
1:52:02	地盤物性のばらつきと、建物剛性の変動というところについて変動を設定して、影響を検討しますというお話にさせていただきます。
1:52:16	これ結果としてやることは一番下で今まで説明してきた通りですけども、
1:52:22	10%拡幅した請求方法と黒線と、地盤です。それから、先ほど剛性の変動を考慮した、
1:52:31	スペクトルを比較して、対照関係で判断しますというところがございます。ページめくっていただいて194ページが、
1:52:41	それはプラスアンシグマと、移転のFCを使いますってところの説明に、
1:52:47	なってます。この辺の文章見直しあったって内容は、最終的な内容はそういう話です。
1:52:55	そこから、めくっていただいて、195ページについては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:01	1.4 A F C は実測値に基づいても妥当ですという説明で、これは前回説明から基本的に用語の変更だけになってます。
1:53:12	あと 197 ページはその場所も明示したというところですか。
1:53:17	198 ページは先ほどご説明していただいて、我々としてはまず S2、それから S s 6 の E W と U D というところを使って原子炉容器について、
1:53:30	調査して、設計整理すると、影響確認というふうにさしていただきたいと思ってますというような説明にあった。
1:53:39	説明は以上です。はい、ありがとうございます。
1:53:43	その辺どうですか。
1:53:46	よろしいですか。
1:53:53	これ、コクリートの構成を大きくしたっていうのは、わからんでもないんですけど。
1:53:59	地盤物性を 1σ 振ることによってどうなるかっていう説明はあった方がいいと思うんですけども。
1:54:05	1 度はいや、プラスにしてるでしょ、マイナス見ないですよね別に窓自明だからって何か説明したと思いますけど、プラスにすることによって

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>どうなるのってことなんですけどね。はい。そうするとすると小さくなる方向なので、大きくなる、不安資料だけ見ますという。</p>
1:54:23	<p>はい。説明です。</p>
1:54:25	<p>ここはちょっと、しゃべるときには気をつけます。そうですね。だからこれはこれは本当は実用炉とかだったら1個1個見てって確認するんでしょうけど、</p>
1:54:35	<p>実力で見るというんだったら、片方だけ発食うのは、フェアじゃないから、コンクリート建屋の方も実力に合わせてましたってということなんですよね。そうですね。ばらつきの工場の中で、</p>
1:54:48	<p>またでっかいでっかいの重畳ではなくって、バランスをとってというところで、はい。設定をしたと。</p>
1:54:58	<p>で、K S Nも確か二つやってたと思うんですよね。それぞれ見てみた上で、二つ出してたと思うので。はい。</p>
1:55:07	<p>この辺はあれですかねちゃんと電力電事連関係とかと、P C総数された上でこういうふうにされてるって思ってよろしいのでしょうか。そういうところとしては、やり方も一緒ですし。はい。</p>
1:55:19	<p>なのでフレーム発電所の実績を踏まえて、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:22	最終的に大きくなるプラス安心だと。はい。コンクリート強度のばらつきについては、一定のF Cを使ったって説明になるかと思います。それは実力値ですとこういう事。
1:55:35	そうですね。
1:55:44	いや、これ説明するんじゃないですね送風してもらったほうがいいですね何ができて何ができてないのかっていうのを多分最初に言ってもらった方がよくて、今回説明するのは、あれとこれとこれですって最初に言ってもらって、
1:55:57	ここはまだできてないのでまたですみたいな話を最初に言ってもらった上でその項目ごとに、
1:56:04	しゃべってもらわないと多分ね、耐震だけで1時間経っちゃう。
1:56:11	説明の仕方は工夫ですね。これは、今後20分ぐらいでしゃべるイメージですかね。厳しい。
1:56:19	研修。
1:56:22	できるのかな。20分でやって、文章も直したってというのは、そんなところはね、多分いらんいですよ。しゃべるのはもうコンテンツだけしゃ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>べるしかないですね時間限られてやるんだったら、我々としてのポイントからポイントを、</p>
1:56:41	<p>あれはつけに今からそっち側のアニュラス系についてB格S sにしましたっていうのが1点、それから減衰定数って何かざっくりと、</p>
1:56:51	<p>2008 取り入れました。うん。はい。ていうのが、</p>
1:56:55	<p>いつ、</p>
1:56:57	<p>影響確認かじゃない設計成立性は全部OKでしたっていうのが1点。</p>
1:57:03	<p>それから影響確認を、そういう方法でやりたいと思ってます。1点物です。そうですね。それをそうすると、1個1個ぐらいしゃべると装備に十分なっちゃうわけですから、そういう感じでしゃべって</p>
1:57:19	<p>結構なんでしょうね。何ページが例えば結果とかって、いちいち言う必要はないわけですよ。何ページが何ページに例えばね代表選手はいつ、10月20日の審査会合であと代表選手が出てましてと、全部見たけど0でしたと。</p>
1:57:33	<p>いうことさえ言ってもらえれば良いと。そう。もうそんなところでしょ。うね。だから許可段階で成立性は見れましたっていうんでしょうね。</p>
1:57:45	<p>はい、わかりました。ということで、葛西どうします。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:50	はい、浅井がやるんですよね、当日ね。
1:57:54	そうですね。これも、
1:57:58	P O S、すいません、今日のところの説明だけでいくと、三角印をふや しました。
1:58:07	いうところ。
1:58:09	おっきなところになっていて、
1:58:12	D棟、
1:58:15	8 ページから、
1:58:17	嫌いまして、原子炉冷却材の制御系なんですけども、3角ということで、 火災の感知消火、
1:58:29	方策として、この2種類の感知器を設けることで、早期感知に努めます と。
1:58:34	ここにダムをしています。
1:58:38	吉永です。
1:58:41	それしかしないと言っています。
1:58:45	じゃあその者をつける。
1:58:48	だけど、感知消火だけじゃ駄目だよって話になるのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:52	あれですけど、赤地翔華さん。
1:58:56	そういうところだなと思いますんで、
1:58:59	ちなみに一応 28 ページの、
1:59:04	その他の説明は、一応、
1:59:17	で多分答える部分としては、下の例ですかねないになってますけど、
1:59:24	空気流量の調整席を抽選に設置されるので、
1:59:28	2 の感知器の早期感知のほかに、常駐する運転員による相対消火にも期待できるっていうところ、それから、伊奈戸部のドライブユニットについては、
1:59:38	手動操作に必要な部分是不燃性材料で構成されています。
1:59:43	それから容器の性格の伊奈戸部のドライブユニットについては、A と B で、2 件同じ区画ですけども、
1:59:52	A と B で異なる火災区画に設置されているので、同時に機能喪失することはないというような、
1:59:58	ところ原子炉冷却材にどうするけれども、
2:00:01	特徴ではないのかなというふうに思っているところで、
2:00:05	土木三角にしたらい感じ色だけっていう形にしています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:10	そうそうそうあったっけ。
2:00:15	そうそう。
2:00:18	僕はもう行間資料操作があるから誰もしないというのが非常に違和感あったんですよというのが前回の話で、今回はちょっとそうなったかどうか知らないけど、加津佐方策なんかやります、組み合わせでもおりますと。
2:00:32	言ったとして、言ったとして、3方策組み合わせでやるから償還はすぐできますよね。それで、万が一機能が喪失したとしても、こういう手動操作でも操作可能なんであって、うん。大丈夫ですっていう説明なんだとしたらいいのかな。そうそう、そういうことだよ。
2:00:52	だから、機構と違ってみるとやっぱり指導があるからもういいだろうというふうに読めて、
2:00:58	何か言い忘れちゃいますね。
2:01:00	同じことは、これshallっけ。だからそっちが。うん。
2:01:06	最初に設備がですね漢字着付けますよ 20 感知器つけますよって系統も分かれてますよ A K B で分かれてますよね。中操の近くにあって、全部

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	消せにいきますよと。だから、火災対策としては浜崎全部じゃないけど、
2:01:21	感知消火できそうですと、系統分離も全部じゃないけど、一応分かれますと、ただ単一の火災で同時に機能したことはないですと、いうふうなことを言った上で、難燃ケーブルも使ってませんし、とかね。
2:01:33	自動消火じゃありませんし、というところもあるんで、まずは1 駄目だったとしても、その場合は手動操作ができて、こうですって安全機能しないません。
2:01:45	ていう言い方だったらどうですか。例えばラインだったらそういう答え方になんのかな、違和感ありますそれで皆さんからすると、
2:01:53	そうではない。なるほど。
2:01:55	僕はねこういうイメージなんすよ。3 方策追加を対策する場合は、何かやるんでしょと基本やっぱりこう評価する感じする。
2:02:06	何年かすると本来は何でもかもしれないですね本当はね。だけどそこまではちょっとやれないけど、それは例えば中操が近くてすぐ聞くとかね、なんかその辺言うんでしょ多分。
2:02:16	抽選とか場所でいいんだけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:21	そんなこと言ってました。ちょっと違う。
2:02:25	100%じゃないけどまあ大丈夫にはしてる区画は、
2:02:28	ほぼ似てるところはね、やろうとするんでしょ、本当はね。
2:02:37	あんまりこんなところで露骨に言われたらあれだよな。
2:02:43	当社の審査がありましたけど、僕らもそうじゃないもんね、基本的には安全にしてもらってもいいですから、
2:02:53	原則は原則、
2:02:56	だから原則になったときに、
2:02:59	そっか、言い方変えてるんですよ僕今多分、今もう、いや、原則はないです。
2:03:10	いや、三角作ってくれるんだったら、何かやるんでしょっていうことでそれは別に、何て言うんですか。首藤ができるから、こここんな程度でって言ってんじゃないくて、本当はいろいろ考えてこうやって、ただ、
2:03:25	合理的にはこんなもんでしょっていう、検討の結果それがあって、首藤はなおなんじゃない。
2:03:34	皆さんにもあるんだと思いますけど思いますけどね。言い方はそういうことなんじゃないのかな。方針としてはっていう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:50	こととして、なおこの会合の話でいうと実は前回の10月の28でしたら舟橋支店だから、その時は、どこまでの資料が出てるかっていうと、この資料は全然出てなくて
2:04:05	5ページまで、
2:04:08	このP S1しか示し、
2:04:10	この後、下のブレイクダウンされるのが初めて出てきましたよねっていう話になるわけですね。バーのところは議論になって、パワー船ですかね。さすがにこれはいいですか。
2:04:23	これは整理セーフで係数でもこうやってますいいですかって話いろいろ見てて、
2:04:28	あれこれって言うていいんですかみたいな話が多分、議論のところ。
2:04:33	規模、
2:04:34	今のところの話で、
2:04:49	いや、
2:04:53	本当は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:55	違うから、どうですかこの辺とかってせっかく三角付けると言ってくれてるわけですから、それはさ方策を、追加の対策を何らか取り入れていただけるといふうにその心意気を組みましてですね、それは、
2:05:11	皆さんとして最大限努力、検討して、努力した結果こうだっというのをお願いしたいのかなとは思ってますよ。
2:05:21	年齢、
2:05:22	だから 100%じゃないですよと 100%じゃないけど、はい。できるから可能な限りね、単なる障防法建築基準法に比べたら格段に、
2:05:32	少々かとか、対策としては向上してるんだけど、基準通りありません。その試験で別にね、やっていってなってんだからしょうがないでしょうと。
2:05:43	で、代替措置っていうのはここでは前面に出すんじゃなくて、控え目に、一応こういうのもできますから、
2:05:51	ていうのにしたらどうですか。はい。
2:05:56	そそんなそう言っちゃうとなんか誰か怒る一色そういう感じっす。
2:06:03	私も説明が悩ましいなと思っていて、友田例題がやっぱなかったっていう話もあるんですか、ちょっとそれ。でもこれね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:15	うちのまとめ資料でしょ、これは知ってますよ。
2:06:19	そうです。その中に、下の部分ですかねリートの部分ですかね。
2:06:29	手動で弁1を復旧させることで系統の機能を喪失させない機器。
2:06:36	とか、いや、火災の影響で機能喪失した場合であっても別の監視計器によって代替可能である計器とかっていう所でこういった書いてあって、 具体のやつまでまとめ資料でどれな事業者まとめして、
2:06:51	ありましたって書いてあるって言ったってこんな駄目だって言ってる。
2:06:57	読めないんですよ。
2:06:59	そもそもなんかね、やっぱりうちの市は宗藤井が審査の視点っていうのを整理して出してるんですねここにこうハッチングしてんのは認めてる じゃないか、そう事例をちょっと持ってきてって言われたんで、麻生どれですかってわかんなかったら聞いたんですよ。
2:07:18	これって、じゃあ、九州先生山下もう今実際やってんですかね、実際。
2:07:34	であるんですねそうすると、ちょっとどれが寒いなわかんなかったんで、遠いですか。ふうん。
2:07:44	区別しましたところを一応手動でやって、
2:07:49	S L C の連動弁、これ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:57	S L C今
2:07:59	ラーメン。
2:08:06	R H R S停止冷却ライン隔離だよ。
2:08:18	そんなん、先ほど言っていた通りの形で直すっていうんですけど、
2:08:26	提供さしてもら
2:08:29	横井いました。倉庫挿入あるんだ。
2:08:35	これは一生懸命探してましたけど、この場合もあるのかなこういうふうに見るっていう頭にあるってことを長井もあるんだろうなと。
2:08:54	そうなんです。
2:09:09	これでいいんじゃない。
2:09:18	いや軽水炉でいい。いいっていうのとこれは上よろしいですかさ、
2:09:24	これはあれ、違う、10 ページ、わかっていますけど、A はちゃんと守って いて、
2:09:40	わかんない。うん。だから中小主導団体って書いてあるところをちょっと済まんだったんですけど、これはおるけど、B D Cはまあいいや。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:51	ていうことなのかね、系統三つあるからね。そういうことが三つあるから、1個だけ守るけど、もう1個は影響も小さいし、なんかそう見えま すRHRがね守んなくてもいいっていうのはねもうちょっと町長ずつび っくり
2:10:11	なんですけど本当かよっていうね。
2:10:16	うん。診察多いんですよ。
2:10:20	聞かれて多分当時、1cm1Cか。
2:10:27	その関連。
2:10:29	麻生、玄海では9電がいいですよ。
2:10:35	ただね、これ、うちの資料にはこう書いてあるってことで黒ハッチング はねまとめ資料に書いてある内容だから、まとめ資料にきつと何か書い てあるんだろうなと思うんですけど、いいですよ。それはそこまで言わ ないけど。
2:10:50	そこまで言わないんですけど。そうなんだねって話。
2:10:59	けどさ、ただし高温停止するための機能は除くって書いてあるからね、 やっぱり手動で弁を復旧させることで系統の機能喪失新垣北田氏、高温 停止にするための機器は除くって言ってるから。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:11	停止に持っていくためにはやっぱり首藤は駄目なんでしょう。やっぱり こういうのって見ると、少なくとも、
2:11:16	元車トラウマじゃ駄目だろうっていう気はしますけどね。うん。
2:11:22	いやだから何でもかんでもいいとちょっと思わないしねあれそれとこれ が同じ水準かってのも正直ようわからんですけど、そうなのかな。どう なんですかね。いや、なので、そこが多分、この間の話で、いろんなっ ていう認識が噛み合っていない。
2:11:36	んですけど、いや、黒須さんのお聞き、
2:11:42	そしたらそれぐらいの技術として考えている、いたっていうところなん ですけど方がいいですか。コメントもあったので、感知消火、それか ら、
2:11:52	ちょっと書き方を変えますけども、系統分離っていう観点では、側とB が分かれているので、はい。実際には取られている状態にはなってい る。はい。それから、
2:12:03	発生防止っていう観点でも最後に、ボラティドライブユニットの部分に ついては、少なくとも不燃材料で構成されているので、発生防止措置も ある程度はされている。はい。あとは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:18	機能ですべてを整理をしなきゃいけないのか。
2:12:23	手動で現地でやればいいのかっていう様な部分で、発生防止措置をとるかどうかっていうところの差ぐらいかなという。
2:12:33	イメージなんですけど、ただ、コントローラそのものは、中央制御室にあるので、はい。
2:12:39	発生防止はとりませんけども、
2:12:43	感知消火の観点では苦労されているから、
2:12:48	欄に設置されているので、
2:12:51	定例の系統分離って形でいくと、さすがにそこは難しいですと2あるからそんなんだったらその消しに行くっていうのは他の中層機器と一緒にすから、そこまでは言わないし、あとケーブル難燃化しろまでも言わないから、少なくともそれは感知して消しに行くっていうことなんですよ。
2:13:10	ということで、ケーブル以外が巻かれてるんだったらいいなと思ったんだけど、メール室から多分、ドライブユニットに行くまで、
2:13:21	ケーブル水がもう、多分最後まで、最後以外はある程度一緒じゃないかなと思う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:31	るんですね。岩佐最後だから弁ドライブがちゃんとわかるものが分かれて、そこの機能がちゃんとできてきます。すいません。
2:13:43	修正だけ別でしょ。そう。それ大きな脇に、手動で入れるハンドルあるじゃないすか。
2:13:55	ドライビルとそれぞれ技術はそれわかるでしょ。
2:14:02	外に行くまでの信号系、例えばそこはもう 1 個だけ。
2:14:09	じゃないかなと。
2:14:11	そこはまだ検討中だろう。この 29 ページの右上に K - N E T 病院のドライブユニット。
2:14:22	はい。写真がありますけど、
2:14:24	これ本会さんに来てれば、
2:14:27	ってのは調整できるので、
2:14:30	これもほぼ不燃材料なので、
2:14:33	何とかなるでしょっていうイメージ。ただ、温度計と粒径なんかそんなんですね。
2:14:45	どっかから A 系 B 系ってなってんだけど、どっかでなくて、主に建屋から原子炉建屋に行ってるってことかな。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:53	ですけど、一次系の地域ベリフィットなんか出ますから、7行、A K B 機構の格納容器の対象にできてるから、
2:15:05	見て認識不足から種類にわたるところは、往々にして、
2:15:12	1 まとまり、
2:15:15	ミス。
2:15:17	そこをやらないんだったら、あるの。
2:15:20	やれないっていう話等、
2:15:23	いやなくても問題ないって橋井は知っておきたいんだろう。
2:15:27	むしろいきなり首藤幹事。
2:15:30	崎山さん。
2:15:33	なので三角にしてでしょうか。検知と消火頑張ります。
2:15:38	1 個にしてきたんですけど、
2:15:40	どうでしょうか。
2:15:43	あとこのどっちもそうか。
2:15:51	いやそんなとこあれかてればどっかで漏れたら、例えば配分するという ことで、
2:15:56	今森谷のドライブ弁がある思想があるんや。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:05	そこの超過感じは、
2:16:07	感じでしょうか。いやだから、
2:16:13	何か引当があってそのあと配布しているじゃないか。はい、じゃあ張り出しに行って年上から。
2:16:19	研修とても行くでしょ。そこの辺りでどちらもてれば、漏えいが固定化時言ったら、警部皆吉三品って、池辺新宅です。それからは、
2:16:29	あそこに経営文書、
2:16:31	よくわかってない。
2:16:34	ナットリングの配管シンチグラフィ等ってなっちゃってですね。
2:16:38	いや、どこ導通ですかね。
2:16:41	テーブルワードルートっていうんすかね。
2:16:45	これは、
2:16:47	実例を、
2:16:53	1回はハンチかぐらいのところを受けて、ガーダー。
2:17:02	はい。なんかだから、AとBは分かれてます。わかってる。
2:17:11	いうところを突き詰めて書かれてないのはどこですか。
2:17:14	これ同じことが聞いているしかないんじゃないかって。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:21	分かれてないのどこですか。
2:17:24	修正の仕方ないよね。もうそこまで行ってないから。
2:17:30	あと、どこですか。
2:17:33	何とかなんじゃないかって話をされてるってことはまだそこは、
2:17:37	ないんですけど。
2:17:42	そこを押さえてなくて、
2:17:44	火災評価だけやるからいいですよ、そう言われたらね。
2:17:51	うん。
2:17:54	こちらです。
2:18:04	これを、
2:18:05	何 1 時間目やるんだったらやめちゃう。
2:18:08	耐震的でしか。
2:18:10	今日、
2:18:14	何かこういうでいいや耐震だけかもわかんないですね。だから結局何か説明したら、おそらく 20 分に入らないって話ない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:30	今回の新しい話はそのバーバーでバーだったところはまあ、これは正しい話ですけど、三角っていうのが入って3方策やるっっちゃうことなんですけど、
2:18:40	その3方策はこれでいいのかって話はもう確かに金城さん残るんですけどね、こう、こういう話をやりますよって言って、
2:18:49	そうですかってなるかってのは一旦聞くとしても、
2:18:52	何かスポッと聞いてね、わかったじゃそれでやってっていうんだったら、
2:18:56	それをやればいいんですけど、でもまだそうわからないです。
2:19:02	本当あんまり一番作る会社ですよ短くやるっていうのは単に進捗状況をフォローして法制度でしたっけって聞いて終わるってそういう感じだったはずなんであまりここでモリモリするんだったらちょっとね、時間1時間じゃないです。
2:19:16	本当はねそうなんです。
2:19:22	鍛冶鍛冶わー。
2:19:24	なんか斉藤さんも関心事項もあって、ねえ。
2:19:28	てそういう情報が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:33	どっかで言ってもね。
2:19:35	これ、これで何か出頭を資料に書いてくれというのは、これ、後はちょっとこの会議に出したかどうかなんですけど、何か取りに行きたいかっていうと、
2:19:50	今ってまだ、相談して議論したいのベースとすると止めた方がよくて、介護でここは取りに行きたいんですっていうんだったらその頑張るのあれなんですけど、
2:19:59	どうですかね急に来たというか今のお話もいただいたので、見直しますが
2:20:06	どんな形にしろ、どんな形に決めたい。はい。それは言っているのを、
2:20:13	そうですね。こないだの話じゃないですけど、ちょ、ちょっと。
2:20:18	そうですね、はいがだからこの温度制御系っていうのを、
2:20:23	まず、そうそうそうなんだろう。その違いがあるのはよく認識の違いが多分あるんで、ちょっとなかなかいい説明ができてない、大したことないっていう前提だっていうのはもうこないだから聞いてわかってるから大したことない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:38	いうことなんでしょうけど。うん。ていうことですよ。違っだろうと思ってる。
2:20:50	これねケースはあったってしょうがないんだけど、何かこういうのはなるべく少なくしたいわけですよ。こんなのを多くしたくないわけで、少なくしたいっていうのが基本的な考え方だと思ってまして、
2:21:01	今みたくもある程度距離とか何かやってんだったら、それは前面に出すべきであって、いきなりこういうふうには要らないですっていうふうには止めたらっていう。
2:21:12	ペアとはまりますはい。
2:21:16	何かうまくできてるところを強調した方が良くはないかと思うんですけどねそうってますっていう、あってプラスこれをやるので、なお良いですっていう言い方の方が何かよりポジティブな気がするんですよ。
2:21:31	これ設計の考え方としては、
2:21:34	これも何かいちゃもん作るんだろうな、何かそんな1ページでいいのかとか、ちょっと岩崎ちょっと名前も文章なんか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:42	結局後じゃちょっと変えたところ、30 ページを見てもらって、この研修で入口、
2:21:54	になりますけどこちら3方策適用しますっていう形になっていますんで、ただもう発生防止の話については、結局、帰結榎田物しか入らないので、
2:22:07	こんな電流しかかからないところはそのままだまにさしてもらおうかなというふうには思って今や現呆れ熱起電力しか書けないことをもって発生防止と、
2:22:19	何年後ってこれ無理なんですよ、実際には猛暑当選とかで、
2:22:26	まだそういう被覆のやつ探してきて、
2:22:29	全部引き直してとかっていう話になるのかもしれないですけど、そんなことです。
2:22:35	先生、この組み合わせ浮遊するでしょ。だから火事が起こって消せるとい、だからもう、そこはもう言葉で言わなくても組み合わせの組み合わせができるっていう話をちゃんとしてくればいいんですよ。わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:48	なんで一応ここは植え付け電力の話と、あと感知消火は二重で頑張ります。それから4とPの建設費は、局部にしますっていうところです。
2:22:58	お父さん遅くにしまして、仮に行っちゃうんですけど、流動系の方は、
2:23:07	審査基準ではないというところと、
2:23:10	あとちょっととりあえずですっていう話のままにしております。ここは、もらわない、守らないといけないね。
2:23:21	守れない。
2:23:22	流量計を守れないと。そうですね。デーティングちょうどでもかもしれ、まず、流量計自身、これ、井口博士、これ。
2:23:36	これ授業決定権限がいきます。全部できます。
2:23:43	そうか。
2:23:48	これ守れない理由って何でしたっけ、岡島おられない理由は、
2:23:56	折れないというものが、今回はできないって書いてあるんですね、しな いから。
2:24:06	ここが、
2:24:08	干渉してしまって、それは電磁医療系の変化で風が起きたときに、今度 は進展しますって言うてるんですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:16	そうですね。
2:24:22	そこはどんな風にあって、ひる系は、乗せるとか努力満足してない。
2:24:31	入力は、今まで拘りっていうんですけど、中断で流量の変化が出口温度冷却材に反映されるので、うちで逆ザヤ本統計について3億きっちりやりますという、
2:24:46	やってる質問か言うと、これどんな場所にあって、広木は何があるんですか。
2:24:53	最後できないのはわかったんですけど本当にもらうことは不可能ですかってことを聞いているんじゃないですか。磯理事冷却材流量計は床下、
2:25:03	明日ですね浮かしてあるから、梶青木内ですね。それでいいんですよね。国立は二次系が
2:25:15	二次系はダンプタンク2日。
2:25:18	5年前会議で藤形が配管室ですね指令の地下中1階の宗重本益田つけ、二次系の流量って、
2:25:29	溪流があと自然循環と下面でという理屈を作る。でもなんかも、冒頭見なく見ることになったかどうかどっちなんだろうと思ってですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:39	まず、設計基準点は全然違う。あれのリーダーなんかで、止まっちゃって、自然循環に移行するんですよね。だから、
2:25:50	一緒に、うん。なんぼの流量が出なきゃいかんっていうものではないわけですよね。稲井から近藤長谷ではないから。そうですね。だからそこは何かいえるような気すんですよね。二次系に関しては、
2:26:03	今の配管室でナトリウム火災以外に、その監視のレベルを打ちませんか、うん。八尋木村昇なりませんとか、鈴木委員でない感じですね、発生防止の一つはできてる。いくつかできてるような気がしますけど。
2:26:19	うん。ですから、組み合わせにはなるのかなっていう、そういう、100点までいきませんが、です。うん。僕なんかそうじゃ二次系だったら別にねそのもともと自然循環7を機能喪失したって、自然循環だから、
2:26:38	そんな特にこう困るもんじゃないとかね、一次系だって別にこうで、代わりにこれができるかなっていうのはその何だろう。またのところは、多分ねあの最後なんですよ。そう。
2:26:51	そうなんですかね、これはもう万が一なんすよねここは、直ったとしても、その前にいろいろ改造できない。だから、ここまでしかできませんじゃないすかね。改造できないから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:04	自分たちもともと加地沖になるんです。森井じゃないですか。環境からそもそも火事が起きませんよ。
2:27:10	影響があるかっつたらなと思ったらもう流量を測るという意味がない。そもそもそれを想定したらいらないし、そうじゃなくても自然循環出しとか何かいろいろ理屈をつけれそうな気がしますけど。
2:27:22	それぐらいはそういう形。
2:27:32	あれですか、三角にした上で、
2:27:35	こういう方策をとってますっていうのをここにダーッとはい。
2:27:41	書くイメージですねその感覚だから、一応何か追加の対策をしてくれるんですよね障防法だけじゃなくて、1億以上だけじゃなくて、何か上乘せはされていやさしようとしていて、
2:27:52	もう全部できないけど、ここまでやってるから、それがだから 2830 ページになってくる。はい、じゃあそのし、何て言うんすかね大体とか、首藤を否定はしないので、それはちゃんとなんかこういうこともあるからと書いてもらって全然構わないので、
2:28:11	前段は一応頑張るっていうのでいいんじゃないかなあ。
2:28:17	言うんじゃないですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:22	はい。それは単に代替だからとか、単にフェイルセーフだからといって 問答無用で追加の対策が要らないっていうのをなるべく小さくしたいっ ていう意思で言っているのもあって、
2:28:35	多分京成はもういろいろそんな議論してああだこうだやった結果ここが 残ったんだと思うんですよねだから、この結果だけ見て、だからいらな いんだっていうふうにはちょっと欲しくなくて、一応多分これっ て、努力はした結果最後に仕方なく残っちゃったもんっていうこと。
2:28:51	あとは一応理解はするんですけど、ちゃってもともとSURC全部守れ ないと、丸井なんないから、いや半分だけできますんで何とか勘弁して くださいって多分無理だからこうなっちゃったと思うんですね。皆さ んは組み合わせていくんだから、
2:29:05	もっと自由度あるはずなんですよ。そんなに簡単に諦めなくたっていい んじゃないですか、っていうことですよ。やれることやれそうなこと ってのはもうちょっとセールスポイントとして言うてはどうでしょうか という、
2:29:16	悪い話じゃないと思うんですけど。
2:29:20	高齢者の世良みたいな顔していても、そんな無理話じゃない。齋藤さん が来ると、もっとすごい話で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:33	それはそれでもうもたない。
2:29:36	いやただでさえね規制庁の規制の審査官ってのは何か消防のこと全然わかってねえと人気がないから火事が起きないなんてそんなことがなかったら火事なんか言わなくねよって言われちゃってんだから、
2:29:48	ここは可燃物がないので火事が起きませんよって感じ、感知も証拠も要らないですっていうと消防の人から馬鹿って言われるらしいので、
2:29:56	わかりました。わかりましたでちょっと見直すとして、そうすると、25日の議題は、
2:30:06	おろすイメージの方が正しいですかね何か耐震だけでも十分な気がしますが、
2:30:17	すけども、12月の下旬、ちゃんとしたものにしていった方が、
2:30:17	塚本根井、島津です。米田さんの基準ってちなみに一応ここそろそろ考えなきゃいけないからご希望聞くんですけど、どの辺がよろしいですかやっぱ19年がよろしいでしょう。
2:30:29	そうですね。希望。
2:30:33	26 やろうっていうそういう、やっぱり先生がやや26で、
2:30:45	2の方がいいですか。いやいや、でもいいでもいい、別にあれですよ、どっかにできればそんなに。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:53	こだわるわけや2億もない。一応、ほぼ、
2:31:05	イコールなので。わかりました。だったら3時間コストって火災と溢水や っちゃうって感じですかね。
2:31:18	はい。耐震少々その検討のころにして大筋も設計成立性はもう確認でき たってことでいいんですよね。はい、わかりました。もうこの検討はす るにしたって、今大体大丈夫そうだねと思ってるから。
2:31:32	ちょっと言うだけですっていうそんな程度ですよ。あと完全にOKで 言ってもらうために、はい。何をたてばいいかっていう世界に入ってく るかなと思いました。
2:31:44	はい。5ページです。
2:31:46	あとすいませんこれ、さっきの葛西です。はい。あと36ページで、
2:31:52	安野排水ですけども、1オーサー三角にして、はい。通常運転時に圧を 負圧維持しているから、
2:32:04	要は、家財かも感知消火については、
2:32:10	思いますと、
2:32:11	いう形にしましたけど、今の話だと、
2:32:17	心、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:18	スタンスが若干違っておいて、ここは安全停止にかかわらないからそう思ったんです。館駒井です。いやここはこういう風に思っただけ地震とってしまえば、
2:32:27	それとこれはこれでいいと思います。きっかけというところの火災防護対象機器じゃないわけですね、皆さんが言うところだって、停止じゃないもんねと、閉じ込めですから。
2:32:44	した後さっきの二つです。はい。ちょっともう少し、
2:32:50	気合いでできますけど、だけどやってくれっていうこと変わるわけじゃないんだから、だからいいんじゃないですかね。なんか今から難燃ケーブルに変えてくれっていうのも言うてるわけでもないし、
2:33:01	1時間、遮へいしてくれと言ってるわけでもないし、
2:33:05	生徒さんっていうのはあるかもしれないですねなるかもしれないから、ここまで一生懸命やって、これ以上な不合理だと、なおこういうこともできるから安全に問題ないっていうのを上手く言ってもらうのがいいよな気がするんですよ。
2:33:19	これは試験の出し方やしょうがないかって言ってくれると思うんで、だから柴山さんっていうとあそこで燃えちゃうから困るんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:33:28	多分皆さんにとっては、なんなのでしょうかね。よりポジティブな説明になって良いのではないかと思うんですけども。
2:33:38	はい、そう思いません。森口さん。
2:33:44	今日のところで説明したいところはい、だってそれが決まれば、船津からの懸念でいうと、結局その代替とか言っでは、はじいてたところは、
2:33:56	いや可能な限り頑張ることができるようにしましたっていう非常に前向きな資料になって、うん。あんまり文句ないんじゃないかと思うんですけど。
2:34:10	そうすれば、いや時間かかっててもちゃんとそうだったらよかったよなってなると思いますが、時間かかった結果やっぱりいらないんですけど、何の議論だったんだって話になると思いますが。
2:34:23	はいじゃ時間超過して申し訳ありません。今日のヒアリングこれで終わりにします。じゃあ一応次回の一応じゃないや、25日の出し物としては、耐震ベースでやるってことなんで、よろしいですかね。
2:34:35	例えば、説明は30分ぐらいとっても大丈夫だと、30分もできるんじゃない4040、40分ぐらいいけるかもしれないですね、40分ぐらいだと、さっき4点四つぐらいあったんで、1%と10分ぐらいで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:50	説明してもらえれば多分入ると、別にぴったり 10 分ってわけじゃないけどトータルで 70 平均 10 分ぐらいだと思ってよろしいのかなと思いますが、いい感じですか。
2:35:01	41 ページ、20 でいいと思います。
2:35:12	いや十分やろ。しょうがない。すごいですよね。うん。十分やってもらって、ちゃんとか冒頭にこうトピックがこんだけありますんでこのやつを説明しますって言ってもらってやれば大丈夫だと思います。
2:35:31	三つ目ですとかね、はい。最後の四つとかそういうふうに区切ってやってもらえれば大丈夫ですよって聞きましたけど、10 人のスペクトルを取るけど取りたい。
2:35:47	説明したいことですよ。そう。一つあるかなと思ってて。いや、あんまり減衰の減衰定数っていう受信系の方がコンビで、いや、何か内容が違うから。
2:36:04	ざっくりちょっと多分だから 2008 取り込みっていうところに至るのかなと思ってたんです。
2:36:12	はい。違うか。いや、大ざっぱには。
2:36:17	磯部。説明しやすいやつにやってくればいいので。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:36:24	はい、ありがとうございました。
2:36:35	審査書精一杯書いております。皆さんはまあねお前ら当然やってんだろ うっていうことだと思いますけど、それ進みますからね、ちゃんと ね。はい。
2:36:49	ちゃんと評価しろって言うからさ。
2:36:52	見えない、許可しろっていうか、そんなこと言っているんですか、まし たよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。